

週刊ウイングトラベル WING TRAVEL
WEEKLY 昭和44年6月10日
第3種郵便物認可

No.2141

毎週月曜日発行：1部315円(消費税込) 1年間12,600円(消費税込) ●国土交通省交通運輸記者会加盟
発行所/航空新聞社 The WING Aviation Press ●〒107-0052 東京都港区赤坂四丁目8番6号 赤坂余湖ビル3階 ●TEL 03-3796-6646 FAX 03-3796-6645

増刊号 2013.3.18

www.jwing.com
mail@jwing.com

Guam

Spring / Summer 2013

グアム特集 [2013年春・夏号]

2013年上期グアムの底力
ファミリー、OL需要の取り組みと団体需要への対応

マーケティング活動の今後

グアム政府観光局

2012年のグアムへの日本人訪問者数は、前年比12.7%増の92万8991人に達し、90万人の大台を突破した。東日本大震災からの反動に加え、円高基調が旅行需要を後押しした形で、震災前の2010年の数字と比べても、3.9%増の伸びを示している。グアム政府観光局(GVB)では、将来的には、日本人訪問者数を95万人、そして100万人に増やしていくのが目標だ。2月12日に現地で発生した事件を乗り越え、いかに日本マーケットに対して取り組んでいくのか紹介したい。



被害者のサポートと来島者の不安払拭に一丸となって取り組む

今年2月12日にタモン地区で発生した無差別殺傷事件。現地では政府を挙げて、いち早く声明を発表するなど、迅速な対応にあたってきた。GVB光森裕二日本代表は「大切な日本からのお客様が亡くなられ、また日本人とローカルの方々が負傷されたことは、あってはならない事。被害に遭われた方々、またそのご家族・ご友人に心からのお悔やみとお見舞いを申し上げます」とメッセージを寄せ、「事件直後に発足した2/12メモリアル基金の進捗状況を確認するとともに、二度とこの

ような突発的な事件が起こらないよう、島民と一丸で取り組んでいく」と強い意欲を見せる。実際に政府は、事件直後から観光客の多いエリアに警察官を増員。監視カメラ設置の予算化、ガードレール設置の検討をするなど、より「安心して過ごしてもらえる」態勢作り着手。光森氏は「お客様、そして旅行業界の皆様、安心してグアムをご選択いただけるようになるためには、時間がかかっても具体的なアクションで示す事が大切」と語る。

実施校100校突破、好調な修学旅行

団体需要のうち、修学旅行の動きも活発だ。修学旅行先としてグアムを選ぶ学校は年々増加傾向にある。費用面や全国9都市からアクセスできる点、英語圏などメリットは数多い。実際に2012年は計103校が実施、100校の大台を突破した。規

模で見ると、韓国やオーストラリアに次ぐ規模にまで成長しており、GVBでは、航空会社や地方自治体、教育委員会との協力態勢を強化、旅行会社や教職員対象のセミナーなどを通じた誘致活動に努めている。

就航都市でのセールス活動を継続、強化

また、グアムへの直行便が飛ぶ全国9都市(札幌、仙台、新潟、東京、名古屋、大阪、岡山、広島、福岡)におけるセールス活動を継続、強化する。業界向けセミナーや販売店舗でのセールス活動をメインに、年に2~3回程度の大規模セミナーやターゲット別、旅行会社各社へ

出向いたオンサイトセミナー、ミスグアムを交えた観光促進キャラバンなどを計画。中でもキャラバンは「販売店でのプロモーション活動、地方メディアや地方自治体への表敬訪問が中心となる」(光森氏)重要な施策だ。

夏にファミリー、OL向けキャンペーン シニア層へは長期滞在を提案

GVBでは、多客期となる夏にメインターゲットのファミリー、OLを狙ったサマーキャンペーンを展開していく予定。内容はフォトコンテストに加え、「ファインディング・ココ」と題し、グアム固有の希少種で飛べない鳥「ココバード」のキャラクターを探すと記念品がもらえる

プロモーションを実施する計画だ。またシニア層向けには、長期滞在を提案。光森氏は「現地施設のサービスを強化し、各ホテルやオプションツアーでいろいろな提案ができるように態勢を整えることで、少しでも長い滞在を提案していきたい」と語る。

グアム団体旅行サポートキャンペーンを継続 大型MICEの受け皿となる新施設に期待

GVBでは、引き続き団体需要の促進に力を入れる。グアムへの団体需要は、社員旅行や企業インセンティブなどを中心に好調な伸びを見せており、サイズも10~20名程度の小グループから、500~600名程度の大型団体まで幅広い。光森氏は「ホテルには数多くの受け入れ実績が

あり、ノウハウも持っている」と強調する。また企画(手配)旅行10名以上の団体(※パッケージツアーは除く)を扱う旅行会社に対し、団体ごとに参加人数分のグアム税関・検疫申告書を送料着払い(東京・大阪オフィスにて受け取りの場合は無料)にて発送するサービスを2013年12月27日(金)まで継続する(詳細についてはweb@gvb.or.jpまで)。

今後期待されるのが1000名以上の団体の受入だ。そのカギを握るのがグアム初の本格的コンベンション施設「デュシタニグアム」のオープン。来年以降、MICE需要へのアプローチが本格化する。光森氏は「コンベンション施設の開業で、1000名以上の大型団体の受け皿が整う。会議やインセンティブなど、MICE目的の訪問者は現在全体の2~3%だが、これを将来的に5~7%まで増やしていきたい」と目標を掲げる。

チャモロダンス、スポーツイベントも

今年で4年目を迎える「チャモロダンスアカデミー」。年々受講者が増えており、輪が広がっている。今後は「日本マーケットに着実に広まっており、さらなる初心者へのアピールに努めたい」(光森氏)考えだ。



チャモロダンスアカデミーの様子

こうした文化面での取り組みに加え、スポーツイベントを切り口とした誘致にも注力していく方針。中でもGVB主催の「グアムココロードレース」を「グアムココハーフマラソン&駅伝リレー」に改称、より内容が分かるタイトル名にすることで、日本人参加者の誘致拡大を図る。ちなみに今年10月20日の開催を予定、光森氏は「今年の日本人参加者を800名近くまでに伸ばしたい。将来的には1000名

の大台にのせたい」と意欲を見せる。今年には他にも、グアム初のIAAF公認フルマラソンとして「第1回グアムインターナショナルマラソン」が4月7日に開催される他、サイクリングイベントの「ツール・ド・グアム」なども日本人誘致が期待される。またプロアマ問わず、グアムを練習先、合宿先として選ぶケースが増えており、こうした需要の誘致にも積極的に取り組んでいく。

さらに主力のウェディング・マーケットについても、今年は下期となる秋以降を目処に、プロモーションを再開していく予定だ。



今年より「グアムココハーフマラソン&駅伝リレー」に改称(提供:グアム政府観光局)



「デュシタニグアム」の完成模型

週刊ウイングトラベル「グアム特集 2013春夏」目次 WING Travel Weekly "Guam Special 2013 Spring/Summer" Contents

グアム政府観光局 ● Guam Visitors Bureau (GVB)	2	「リナラ」グアム ビーチ&カルチャー パーク ● "LINA'LA" Guam Beach & Culture Park	17
潮流 ● Editorial "Choryu"	3	グアムでドライブ、エイビスレンタカー ● Driving in Guam, AVIS Rent-a-car	19
航空会社の動き ● Airline Update	4	PICグアム ● Pacific Islands Club Guam	20
デルタ航空 ● DELTA	5	スポーツイベント ● Sport Events	22
タートルツアー ● Turtle Tours	6	アウトリガー・グアム・リゾート ● Outrigger Guam Resort	23
ウェスティン リゾート グアム ● The Westin Resort Guam	8	ババコーポレーション ● Baba Corporation	24
マンダラ・スパ ● Mandara Spa	9	ウェディング ● Wedding	26
旅行会社の動き ● Agency Update	10	ワタベウェディング ● Watabe Wedding	27
ヒルトン・グアム・リゾート&スパ ● Hilton Guam Resort & Spa	12	アルバンビーチクラブ (ABC) ● Alupang Beach Club (ABC)	28
MICEマーケット ● MICE Market	14	ホットニュース (クロッペンバーク・エンタープライズ、JGTA) ● Hot News	30
サンドキャッスル・ラスベガス・シアター ● Sand Castle Guam	15	ユナイテッド航空 ● UNITED	31

再び日本人100万人の時代へ

潮流

順調に伸びた2012年のグアムへの日本人訪問者数。前年比12.7%増の92万9881人は、2007年の93万2175人以来、6年ぶりに90万人を超えた。ようやくグアム観光は、1990年代後半から2000年初頭の最盛期に戻りつつある。

2013年のスタートである1月のグアムへの日本人訪問者数は前年同月比2.2%減とマイナスからのスタートだったものの、2月は1.3%増とプラスに転じた。

グアム政観の今年の目標は95万人、さらにその先にある2000年以降の100万人達成を見据えている。2月12日にグアムで発生した無差別殺傷事件の影響は、数字には今の所は表れていないようだ。

2月12日にタモン地区で起きた無差別殺傷事件は、大きな衝撃をもたらした。この突発的な事件により、日本からの旅行者3名が亡くなり、多数が負傷した。最高に楽しかったはずのグアム旅行が、一瞬にして最悪の事態へと変わった。

事件を受けて、グアムの対応は素早かった。グアム準州知事とグアム政府観光局(GVB)の理事長が直ちに哀悼のメッセージを発信した。

グアム準州政府のエディー・カルボ知事は、「我々グアムと日本人とは長年にわたる良好な関係を築いてきた。我々はすべての日本人訪問者の安全に万全を期することを約束する」との声明を発表した。また、グアム政府観光局のマーク・バルディガ理事長も「グアムを世界一安全な観光目的地の一つとして提供し続ける」と表明した。

同時にグアム政府は、事故に対する救急対応を迅速に実施するとともに、直ちに安全対策に着手した。グアムでは事件直後から、観光客の多い地区に警察官を増員。また、監視カメラの設置を予算化した。さらには、ガードレール設置の検討を進めている。また、日本でグアムへの修学旅行実施校に向けて、GVB局長か

らのメッセージと安全対策強化のレターを関係者に配布している。

今回の事件は、世界中で起こりうることだ。実際に日本でも米国本土でも類似の事件が起きている。グアムだから起きたわけではなく、今回はグアムで発生した。そして被害を受けたのはグアムへ旅行に来ていた旅行者で、亡くなられた方は日本人だった。

今回の事件が発生したことによって、グアムが危険ということに決してならない。今回の事件は突発的な出来事であり、事件を予測することは極めて困難だからだ。しかし、この事件から学ぶことは、グアムをもっと安全・安心な島にすることだ。

過去十数年を振り返っても、台風直撃、米国同時多発テロ事件、SARS(重症急性呼吸器症候群)、鳥インフルエンザなど多くのイベント・リスクにさらされてきた。今回は、日本人旅行者が犠牲になる

という痛ましい出来事だったが、安全を強化することが犠牲者の霊を慰めることにもなると信じたい。

冒頭で再びグアムへの日本人旅行者100万人を目標にすると記したが、2001年の100万人と今日の100万人では内容は大きく変化し多様化した。顧客層はカップル、ファミリー、女性層、シニア層と広がり、旅行形態もFIT、パッケージツアーの個人旅行から修学旅行、MICEの団体旅行までカバーする。

旅行の楽しみも多様化し、ビーチで過ごすリゾートライフからチャモロダンスやスポーツイベントも加わる。修学旅行は100校を超え、今後も拡大が期待される。大型MICE用のコンベンション施設のオープンも予定される。

グアムにいずれ再び日本人100万人の時代が来るとしても、その前提はグアムが安全・安心な島であることだ。安全は観光の生命線である。(石原)

グアム政府観光局

Guam Visitors Bureau (GVB)

事件に対して迅速に対応 グアム準州政府、グアム政府観光局(GVB)の動き

2月12日にタモン地区で発生した無差別殺傷事件。通常「平和なグアム」ではあり得ない事件は、日本のみならず地元グアムでも大きな衝撃を与えた。グアム準州政府とグアム政府観光局(GVB)は、事件に対して迅速に対応、事件で亡くなった方の遺族や負傷された方のサポートにあたった。またいち早く声明を発表、グアムの安全性を日本の観光客に伝え、「安全/安心」へ向けた態勢作りと共に、信頼性の回復に努めた。

2月12日の事件の概要と対応(時系列)

2月12日(火)

- 現地22時過ぎに事件発生
- 事件発生直後にGVB理事長が事故現場へ。グアム準州知事、GVB、在ハガツニャ日本国領事館、グアム日本旅行業協会(JGTA)、マイクロネシア・アシスタンス・インクの関係者と連携開始。それぞれの対応を直ちに開始。
- GVB本局スタッフ2名がグアムメモリアル病院に到着。通訳の手配等を含め、明け方まで病院でサポート活動を継続
- 深夜グアム準州知事より第1声明発表

2月13日(水)

- 正午にグアム準州知事並びにGVB理事長から日本の皆様への声明をウェブサイト、Facebook、Twitterにて発表
- GVB本局日本マーケット担当部長が現地旅行会社、在ハガツニャ日本国領事館、グアム日本人会、グアム準州知事オフィス、グアム警察、グアムメモリアル病院、GVB日本事務所との情報確認を継続
- 日本からの報道陣が現地取材を開始
- 現地20時、事故現場にて島民による追悼集会を実施

2月14日(木)

- 現地13時半、グアムメモリアル病院にて被害者の状態に関する記者会見
- 現地17時、グアム準州知事官邸にて記者会見。(グアム警察、知事、グアム観光大臣、GVB理事長)

2月15日(金)

- 「2/12 Memorial Fund」設立。現地正午時点で延べ10万ドルの寄付が集まる
- 現地17時、グアム準州知事官邸にて記者会見。(グアム警察、知事、グアム観光大臣、GVB理事長)

2月17日(日)

- ハガニア地区、聖母マリア大聖堂にて「追悼ミサ」を実施。グアム島民、グアム準州知事、準州副知事、在ハガツニャ日本国領事などが参列。(司教：アンソニー・S・アブロン大司教)



GVB英語ならびに日本語ウェブサイト (<http://www.visitguam.jp>)上で GVB局長の声明を紹介

グアム準州知事 声明 (2013年2月13日早朝)

私たちの兄弟、親愛なる日本の皆様へ

私はエディー・カルボと申します。多くの方々が、長きに渡り安全で安心して過ごされる観光先としてご選択いただいたグアムの準州知事としております。

まず、我々は今回の事件でお亡くなりになった方々、負傷された方々とそのご家族に対し、心からの悲しみとお悔やみを申し上げます。非常に大きなショックを受けています。

この事件は、我々のコミュニティでも思いもつかないものでした。グアム警察、緊急隊員をはじめ、関係各所は迅速に対応し、単独とみられる犯人を直ちに拘束、逮捕、拘留しました。

犯人は最大限の法の適用によって起訴され、裁かれるでしょう。

親愛なる日本のみなさま、グアム島民を代表してお約束します。この事件を我々は許しません。

普段より、海外からの観光客のみなさまが多く集まる場所にはみなさまが安心してご滞在いただけるよう、警察官を多く配置していますが、この事件を受け、さらに動員を増やす事となりました。

常夏の楽園として、通常であれば安心して過ごせるリゾート地、このような事件が起こった事に非常に大きなショックを受けています。そして被害にあわれた方々に思いを寄せ、深い嘆きと悲しみを覚えます。

エディー・カルボ
グアム準州知事

グアム準州知事による声明(日本語版)

グアム政府観光局 理事長 声明 (2013年2月13日早朝)

親愛なる日本の皆様へ

昨夜遅く、タモンで発生した悲劇的な事件により、日本からいらした方が亡くなられ、また、負傷されたことで、グアムはショックと悲しみに包まれています。犠牲者のご遺族、ご家族の皆様は深い悲しみと心痛をお感じし、心からお悔やみを申し上げます。グアムの人々や日本人は何十年も前の友人として長く緊密な関係を築いてまいりました。被害者のご冥福を心よりお祈り申し上げます。

グアムは、長きにわたり最も安全な観光地のひとつであり、それは今も変わっていないと信じております。グアムは穏やか、フレンドリーで安全な旅行先でありつづけるため、大きな予算を割いて、入国審査と税関が、国境を守ります。警察は迅速に現場に駆けつけ、犯人は直ちに逮捕されました。彼は法律によって裁かれます。

観光客のみなさまの安全は、常に私達の最優先事項です。

この事件を受け、我々は、ホテル地区のパトロールを強化することを直ちにグアム警察に申し入れ、同意を得ています。また、我々は、現在タモン地区の防犯カメラをさらに強化すべく動いており、警察だけでなく、すべてのホテルのセキュリティ部門が、ウェブカメラを利用してタモン地区を監視できるようにします。

私どもにとっては、観光客の皆様と地域社会の安全が最優先であり、世界で最も安全な観光地のひとつを目指してまいります。

今回の事件の犠牲者のご家族の大きな悲しみはいかに深刻かとお察し申し上げます。ひとりの父親として私も後らの苦しみに想像はできません。

誠意をこめて愛する人々を失った家族への深い後悔と哀悼の意を表します。

マーク・バルディガ
グアム政府観光局 理事長

GVB理事長による声明(日本語版)

【その他の対応】

- 事件直後から観光客の多いエリアに警察官を増員
- 監視カメラ設置の予算化、ガードレール設置の検討
- 修学旅行実施校向けに、GVB局長からのレターを用意、関係者に配布

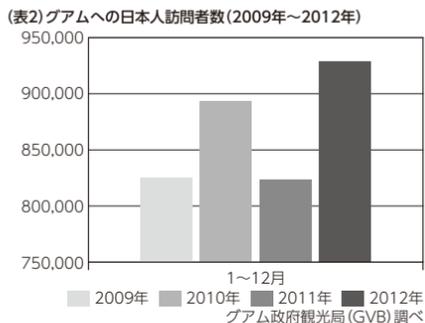
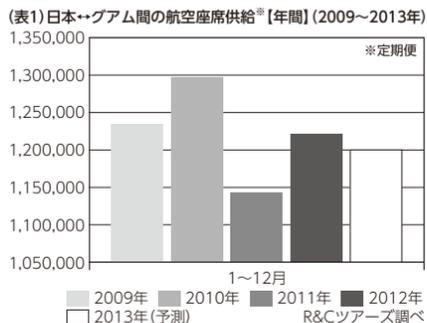
旅行需要のカギ握る航空座席供給 チャーター便による供給アップに期待

昨年、グアムへの日本人訪問者数は、93万人近くまでに達し、東日本大震災前の2010年の数字と比べても3.9%増と、旅行需要が好調に推移した。旅行需要を支える上で、大きなカギを握る航空座席供給。データを見ながら、ここ数年の傾向と発地別の状況、さらに今後95万人、100万人デスティネーションを目指していく上でも必要なチャーター便による座席供給増への取り組みを紹介したい。

去年は震災前比で需要増も供給減 2012年と2010年の数字を比較する

まず、2009年から2013年(予測)までの日本⇄グアム間の定期便の航空座席供給の年間推移を見てみたい(表1)。数字は概ね120万席前後に推移している。2010年は、前年の新型インフルエンザによる旅行需要減からの反動で、供給量が前年比で5.0%増となったが、2011年は東日本大震災の影響で11.8%のマイナス。2012年は大震災の反動で6.8%増となった。今年については予測値で前年比1.7%減と微減を見込む。

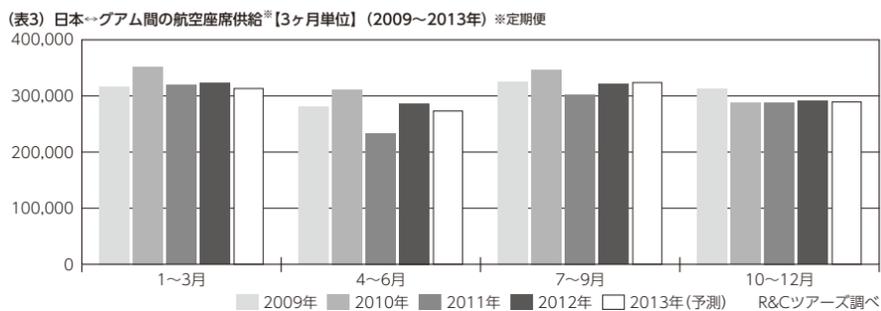
一方、実際の旅行需要をグアム政府観光局(GVB)発表の訪問者統計(表2)で見ると、興味深い傾向が表れる。2009年から2013年(予測)のうち、最も座席供給量が多い2010年の訪問者数は、89万3716人で、供給量では少なかった2012年の訪問者数の92万8991人(2010年比3.9%増)よりも下回っている。つまり、昨年は2010年よりも定期便の座席供給量が5.8%減だったにも関わらず、訪問者数は逆に3.9%増と多かったことが分かる。



閑散期の4~6月に供給が減少 供給が増えるピークは1~3月と7~8月

次に3ヶ月単位の数字を見ると(表3)、一般的に閑散期にあたる4~6月の供給量が低く、逆にピーク時の1~3月と7~9月に増える傾向にある。2011年の4~6月が低いのは東日本大震災による影響だが、同年7~9月は微減、10~12月

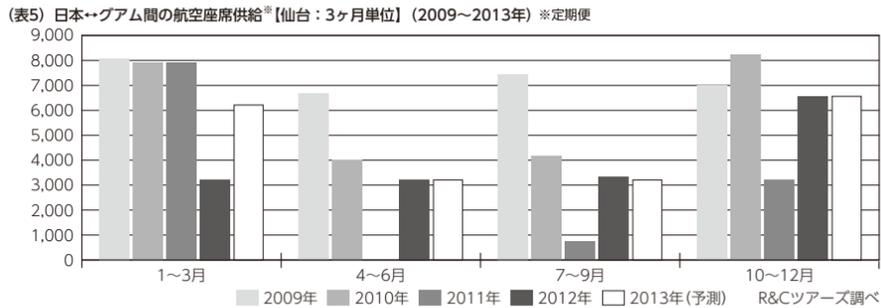
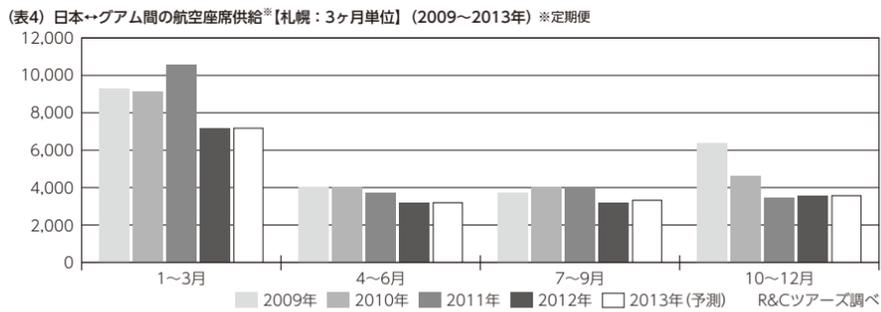
は既に同レベルにまで供給が持ち直している。全体的な需要を増やすには、ピーク時のさらなる供給増も重要だが、団体需要を見込んだ閑散期の「肉付け」も必要となるだろう。



農閑期に合わせて供給が拡大 【札幌/仙台】

発地ごとの傾向を見てみたい。札幌(新千歳)と仙台で共通するのが農閑期となる10~12月、及び1~3月の期間に供給量が増える点だ(表4、表5)。実際に両都市へ直行便を運航するユナイテッド航

空は、農閑期に増便を行っている。仙台は東日本大震災の影響で、2011年4~6月はゼロ、その後も供給が縮小しているが、2012年に入り、徐々に持ち直している。

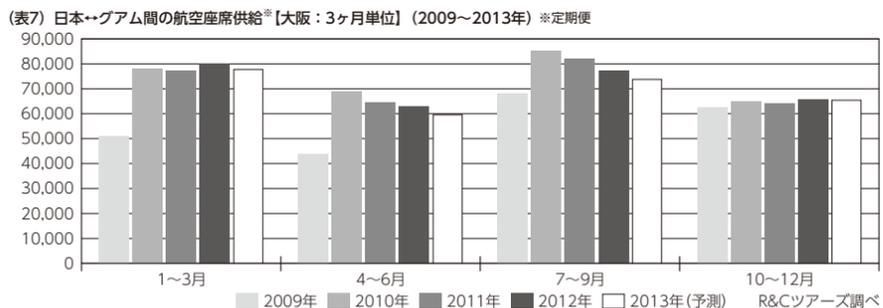
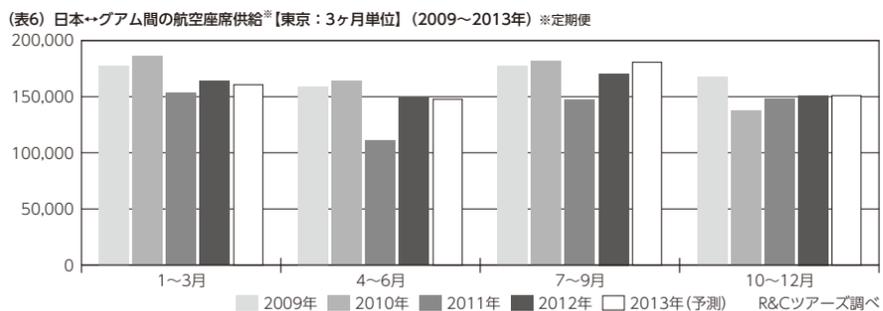


全国平均に近い東京、震災の影響少ない大阪 【東京/大阪】

東京(成田)は、全国平均とほぼ同じに推移しており、1~3月と7~9月に供給が増え、オフ期の4~6月と10~12月に供給がやや減る傾向にある(表6)。東日本大震災による影響は受けたものの、いち早く供給は持ち直しており、2011年10~12月の数字は2010年10~12月の数字を既に上回っている。

他で2011年の供給量が落ち込む中、大きなへこみはなく、東日本大震災の影響をあまり受けていないことが分かる(表7)。2009年に大きく減少しているのは、全日空の関空⇄グアム線が運休したため。その後大韓航空とユナイテッド航空(当時はコンチネンタル航空)が運航を開始したことで、供給量がアップした。

対して大阪(関空)は、東京や仙台など



航空各社で動きを見せるチャーター便 新規参入も

航空座席供給を増やす施策として、航空各社で動きを見せるのがピーク時を中心としたチャーター便の設定だ。既存の路線にプラスする形で運航するほか、グアムへの直行便がない地点からの設定もある。また新規参入を図るエアラインもあるなど、活発な動きを見せている。各社の動きを紹介したい。

席のA330-300型機。中型機による運航だ。第3国チャーターでは、他にも関空⇄グアム線を運航する大韓航空もゴールデンウィークや夏休み期間中を中心に、成田発着のグアムへのチャーター便を運航している。

北九州⇄グアム間を50往復 スターフライヤーが計画

まず、新規参入となるのがスターフライヤー。昨年に北九州⇄プサン線を開設、国際線への進出を図った同社だが、2013年度上期を目処に北九州⇄グアム間でチャーター便の運航を計画している。規模は年50往復程度を予定しており、実現が期待される。



福岡⇄グアム間でチャーター便 チャイナ エアライン

また第3国チャーターとして、チャイナエアラインは、今年3月の春休み期間中に福岡⇄グアム間のチャーター便を運航する。本数は6本。用機者となる旅行会社は、ニッカ航空サービス、日本旅行、西鉄旅行の3社だ。使用機材は、ビジネスクラス36席、エコノミークラス277

定期便を就航する都市以外からも設定 ユナイテッド航空

日本9都市とグアムを結ぶユナイテッド航空は、グアムハブの強みを活かしたチャーター便を運航。同社がチャーター便に使用する主な機材はB737-700、およびB737-800の中型機で、チャーター需要にフレキシブルな対応が可能だ。

そのため日本からは就航9都市からの臨時便、チャーター便に加え、羽田、富山、宮崎など同社が定期便を就航していない空港からの運航実績も持つ。2013年度も2012年度と同規模のチャーター便を運航する予定だ。



また日本航空は、2012年度に成田⇄グアム間で計4本(片道ベース)のチャーター便を運航。一方デルタ航空は、定期便の増便でピーク時の需要に対応していくスタンスを見せる。同社は夏休み期間中、成田⇄グアム間を1日5便に増便する予定だ。

成田↔グアム線が1日5便に 増便で早期の商品造成をサポート



日本の3都市(東京、大阪、名古屋)とグアムを結ぶデルタ航空。今年は夏休み時期(7月下旬~9月中旬)に成田↔グアム線を増便、1日5便で運航する。増便を早めにアナウンスすることで、旅行会社に対して早期の商品造成をサポートする。

関空↔グアム線もダブルデイリーに 「旅行会社に商品造成しやすい環境を」

夏休み時期に1日5便で運航する成田↔グアム線。成田午前発3便、夕方発2便で、昨年と比べ1日1便増え、使用機材はB757型機に統一する。このほか関空↔グアム線を7月27日より1日2便に増便、中部(セントレア)↔グアム線は1日1便で運航する。



増便の狙いについて、同社東日本代理店営業部此木功部長(写真)は「早めに増便を決定することで需要喚起を図りたい。旅行会社に商品造成しやすい環境を提供し、サポートする

のが目的だ」と語る。

これまで同社は、臨時便を設定することで、ピーク時の需要に対応していたが、早めに定期便の増便を決めることで、旅行商品を造成する旅行会社は、早期にホテル客室を抑えることができ、より早い段階での商品造成が可能となる。

団体需要についても、此木氏は「グアムは近さや短期間で行ける点で評価されており、毎年リピートしてご利用頂く団体も多い。引き続き問い合わせを多く頂くことで大型団体にも対応できるように、営業を強化していきたい」と述べ、積極的な姿勢を見せる。

「エコノミーコンフォート」

快適シートでゆっくり、サービス面も充実

デルタ航空の「エコノミーコンフォート」(写真)は、エコノミークラス前方に座席を配置。通常のエコノミークラス座席と比べ、足下のスペースを最大4インチ(約10センチ)まで追加、さらにリクライニング角度を50%深くしたことで、ゆとりある空間を提供する。

サービス面でも、エコノミークラスで無料のビールやワインに加え、カクテルやスピリッツ類もフリーでサービス。優先搭乗サービスもある。日本↔グアム間の追加料金は、わずか片道40米ドル*(*2013年3月現在 公示運賃利用の場合。料金は予告なく変更される場合あり)程度で、片道利用も可能。予約クラスMク

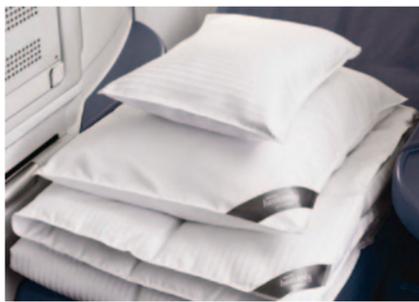


ラス以上、もしくはマイレージ・プログラム「スカイマイル」の上級会員(プラチナ・メダリオン以上)であれば、無料で利用できる(シルバー・メダリオン及びゴールド・メダリオンは追加料金を割引)。

機内で「ヘブンリーベッド」

「ビジネスエリート」の寝具に導入

高品質なサービスとプロダクトが好評なデルタ航空のビジネスクラス「ビジネスエリート」。6月よりウェスティンホテルがデルタ航空専用に開発した「ヘブンリーベッド」製品を寝具に導入する(写真)。グアム線には、枕とデュベ(羽毛布団)を用意。快眠性を追求した「ヘブンリーベッド」は、ウェスティンホテルの人気プロダクトのひとつで、機内でより快適に過ごせる環境を提供する。



「リゾートカップルプラン」

カップルだけの特別サービス

カップルを対象に、特別なサービスを提供する「リゾートカップルプラン」(東京発)。対象のパッケージツアーで申し込むと、追加料金で空港ラウンジ利用や機内食のグレードアップ*、ペアシートの確保など、うれしい特典が付く。ハネムーンや夫婦の記念日旅行など、特別な旅にぜひおすすめしたいプランだ。



*ビジネスクラスの機内食イメージ

KEEP CLIMBING



あのリゾートも、すぐそこです。

日常からちょっと離れてリフレッシュ。デルタ航空なら、ホノルル、グアム、サイパン、パラオからあなたのお好きなリゾートをお選びいただけます。日本からハワイ、ミクロネシアへのフライトがもっとも多いのはデルタ航空です。Keep Climbing - 私たちは、リゾートへの旅をもっと便利にしていきます。

DELTA.COM



グアムの自然と歴史、文化に触れる4つのツアー 新規プロジェクトも始動



1950年創業 グアム観光のパイオニア的存在

タートルツアーは、1950年に創業したグアム観光のパイオニア的存在。グアムで最も古いバス会社としてスタートし、日本人観光客の増加に伴い、日本市場向けの態勢を整えてきた。

その歴史は、タートルツアーの創始者アール・クロッペンバーグ氏に届いた友人からの一通の手紙から始まる。クロッペンバーグ氏は、先にグアムに渡った友人から手紙で移住を誘われる。

第二次世界大戦後間もない1947年、29歳の時に移住を決意。米本土オークランドよりグアムへ渡った。その後、グアムでのビジネスノウハウを学び1950年に独立。以来様々な事業を展開し、1967年のパンアメリカン航空東京便の就航を機に、それまでのホテル、レストラン・バー、機内食ケータリング事業から1969年バス事業に資本を傾注。米軍兵への送迎サー

ビス、島内路線バス運行、旅行会社への観光バス供給、オプションツアー催行を行ってきた。現在では従業員数110名、保有バス台数80台にまで発展し、多くの旅行者を受け入れている。

これまでの創始者の体験から、一期一会をモットーに、来島者のニーズに合わせたグアムの自然を体験できる各ツアーの他、新たな事業として、オペレーター業務や新規プロジェクトの立ち上げも計画している。

グアムを丸ごとできる各種ツアー

タートルツアーのオプションツアーはどれもグアムならではの自然を活かした体験型ツアーに大きな特徴がある。単なるマリンスポーツや観光だけではなく、グアムのありのままを体験できる内容ばかりだ。FITから団体まで、幅広いマーケットで利用できる4つのツアーを紹介したい。

新しいグアムの魅力を発見! 「エコアドベンチャー・ジャングルハイキング」



旅行者のクチコミで人気が高まっている「エコアドベンチャー・ジャングルハイキング」。ツアーの種類は、奇数日(洞窟探検コース)と偶数日(川歩きコース)の2種類。内容/難易度を分け、旅行者の関心や体力に合わせてコースを選ぶことができる。

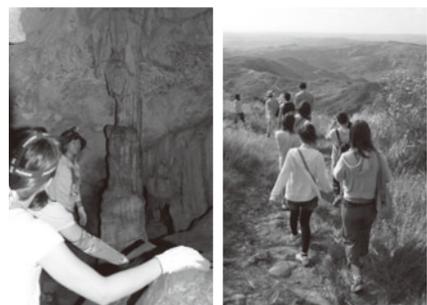
洞窟探検コースは、自然の力が織り成した美しい岩山キーホールを目指したハイキング。途中の鍾乳洞では、ヘッドライトを付けて進むなどアドベンチャー気分満点だ。岩山を登ると眼下には美しい海が広がり、岩の窪みには古代チャモロ

の文化を伝える壁画も見学することができる。

川歩きコースは、かつてアメリカが村の水源用に建設したダム「ニミッツヒル・フォンテダム」を目指す沢歩きがメインのアクティブなコースだ。

いずれのコースでも共通するのは、グアム島で最も見晴らしのいい高台の一つ、チャンネル10を車で訪れること。ここからは太平洋とフィリピン海を臨む360度のパノラマや赤土の砂漠など、絶景を楽しめる。また海水が溶岩でせき止められてできた自然のプール、イナラハン天然プールの景観を楽しめるのも両コース共通だ。

ツアーの最後には、ローカルに人気のドライブイン「ジェフズパイレーツコープ」で、ボリューム満点の特製ハンバーガーが昼食として用意されている。



団体利用には?

大型団体の場合は30~50人ずつのグループに分かれ、グループ別に時差をつけて催行すれば最大150人ほどのグループまで対応。海外修学旅行や各種教育旅行に組み込むことも可能で、実際に修学旅行の予約も増えている。また、MICEのチームビルディングプログラムとしてもおすすめです。



豪華なヨットで向かう 「イルカウォッチング・アドベンチャー」



グアムの野生のイルカを間近で観察できる「イルカウォッチング・アドベンチャー」。タートルツアーでは、有名女子グループのプロモーションビデオでも紹介された豪華なサロンボートを使っており、船内のベンチやテーブルの数にも余裕がある。雨除けのシェルター・スペースも大きく、トイレも広く、快適さは専用船ならではの強みを誇る。経験豊富なベテランのキャプテンが、その日に一番イルカ

に遭遇できそうなポイントを探して、グアムの海をクルージング。船に寄り添って遊ぶかわいい野生イルカに高い確率で遭遇できる。イルカを観察した後は、色鮮やかなトロピカルフィッシュがたくさん生息するスポットで船を止め、シュノーケリング体験。マスクやシュノーケル、フィンの全て無料で貸し出しする。海に入らず、ソーセージを餌にした底釣りや広い甲板での日光浴も楽しめる。



団体利用には?

小型ボートを貸し切れば、イルカウォッチングやシュノーケリングはもちろん、トロリング、ジギング、底釣りなど、グループ単位で、グアムの海を思いっきり楽しめる。また、船上のプライベートパーティーなど、要望に合わせたセッティングもできるので、ウェディングや報奨旅行にもおすすめです。



グアムの観光ポイントを巡る 定期市内観光



グアムの主要な観光スポットを効率よく手軽に巡ることができる「定期市内観光」は、約2時間45分とコンパクトにまとまったツアー。

集合・解散をDFSギャラリーとすることで、ピックアップのためにホテルを巡る時間の無駄をなくし、純粋に観光だけを楽しめる。訪問スポットは、ハガニア湾に突き出した半島で、自由の女神が置かれた「パセオ公園」や太平洋戦争の歴史を後世に伝える「太平洋戦争博物館」、

19世紀初頭にスペイン軍の拠点として、太平洋戦争時は日本軍の大砲が置かれた「アプガン砦」、謎の巨石ラッテストーンが並ぶ「ラッテストーン公園」、スペイン統治時代に総督邸が置かれた「スペイン広場」、グアムで最初のカトリック教会「アガニャ聖堂」、そしてタモン湾を一望できるグアム屈指の景勝地の「恋人岬」と盛りだくさん。すべての訪問場所の入場料が含まれている。



団体利用には?

グループ単位で効率よく、グアムの観光スポットを巡るのに最適なのが、この「定期市内観光」。使用するバスは53名乗りで、30名以上で貸切にも対応している。限られた日程を上手に利用したいグループ客におすすめだ。



タロフォフォ川のジャングルを進む 「アドベンチャー・リバークルーズ」



グアム南東部、鬱蒼としたジャングルの中を流れるタロフォフォ川を遊覧船ブラウド・メリー号でゆっくりと遡る「アドベンチャー・リバークルーズ」。タートルツアーでも一番人気のツアーで、グアムの自然に触れ、グアムらしさを体験できるツアーとして幅広い客層に支持されている。

イグアナや鳥、淡水魚などの動物たちにも出会う。途中、川岸にあるチャモロ人の古代村跡に上陸。そこには、いまだ多くの謎に包まれた「ラッテストーン」の遺跡が残され、少し歩くと、洞窟を利用して生活していたと思われる住居跡などが見学できる。ほかに、ヤシの葉を編むアトラクションを体験したり、ヤシの実を乾燥させてほぐした着火材に、手際よく火をつける火起こし実演も見学できる。

気持ちよく頬にあたる風を感じ、心地よい水の音を聞きながら、古代チャモロの時代から刻まれる、ゆったりとした時の流れを体感できる。また遊覧船からは、



団体利用には?

グアムに広がる大自然と、約2000年前の古代チャモロ文化を学習できる「アドベンチャー・リバークルーズ」は、修学旅行の学習素材としても最適。所要時間は午前中約4時間と、グアム滞在中の限られた日程でも参加しやすい。遊覧船は定員43名で、三隻体制で稼働。35名以上から船の貸切が可能なので、グループにも使い勝手が良く、利用率も高まっている。



地場のトロピカルフルーツを体験 ランドオペレーター業務も開始

タートルツアーでは、グアムの自然を丸ごと体験できる4つのツアーのほか、まだまだ知られていないグアムの魅力に迫った新しいツアーを計画している。

そのひとつが「マンゴー狩りツアー」。南国グアムでは、4月~6月にかけて、至るところでマンゴーがたわわに実る。日本で買うことのできるマンゴーより小ぶりのものが

多いが、完熟したグアム産マンゴーの味は格別。そんな地場のフルーツを旅行者にも体験してもらおうとツアー実施の計画を進めている。

またカラマンシーやバナナ、アボカドやグアバなど、南国ならではのトロピカルフルーツの味覚を一年中楽しんでもらえるよう、各種「フルーツ狩りツアー」の計画も進めている。

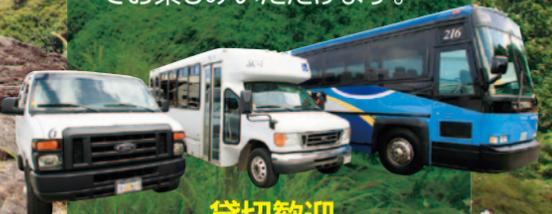
一方、グアムの旅行産業のさらなる発展のため、ランドオペレーター業務を開始。既にロシアやフィリピンマーケットの取り扱いを開始しており、4月からは日本の受け入れがスタート。今後は対象マーケットを広げ、世界のあらゆる国々から受注できる総合ランドオペレーターとして発展させていく計画だ。



グアムの自然を満喫するなら
タートルツアー
 グアムの自然を丸ごと体験できる

全 **4** ツアー
 Turtle Tours

老舗バス会社、タートルツアーでしか体験できないオリジナルツアーを取り揃えています。文化に触れながら美しいグアムを体感できる各ツアーは、幅広い年齢層でお楽しみいただけます。



貸切歓迎
 様々なタイプをご用意できます

イルカウォッチング アドベンチャー

経験豊富なキャプテンが
 かわいいイルカの近くまでご案内!

野生のイルカに出会う人気のツアー。豪華なサロンボートでグアムの海をクルージングしながら、船に寄り添い泳ぐかわいいイルカを間近で観察できます。波が高くなければ、シュノーケリングや底釣りでも遊べます。

大人 **\$65** 子供 **\$35** (5~11才) アイスティー、スナック付

5才未満のお子様は **無料** でご参加いただけます。

エコアドベンチャー ジャングル ハイキングツアー

熱帯の自然に触れるエコツアー!

奇数日・洞窟探検コースと偶数日・川歩きコースの2つのコースをご用意しました。奇岩キーホールやフォンテダムを目指してのジャングルハイキングとチャンネル10の山頂から海を見下ろす雄大な眺めをお楽しみください。人気のレストラン、ジェフズパイレーツコープでのランチも付いています。

大人 **\$65** 子供 **\$35** (5~11才) ランチ、ミネラルウォーター付

大人気!! うちのジェフズパイレーツハンバーガー!!

アドベンチャー リバークルーズ

約2000年前の
 チャモロ文化を体感できます!

遊覧船ブラウド・メリー号でジャングルの中を縫うように流れるタロフォオ川をさかのぼります。途中、川沿いの古代チャモロ村落跡を訪れ、謎の巨石「ラッテストーン」などの遺跡を見学するほか、火おこしの再現や椰子の葉編みのアトラクションを楽しめます。

大人 **\$70** 子供 **\$40** (5~11才) アイスティー、特製アイスクリーム付

5才未満のお子様は **無料** でご参加いただけます。

CITY SIGHTSEEING TOUR
 定期市内観光

恋人岬 太平洋戦争博物館
 入場料込み

グアムの見どころを凝縮!
 手軽でお得な観光ツアー。

グアムの主要な観光スポットを約3時間で効率よく巡る観光ツアーです。午前と午後の1日2回、DFSギャラリーを発着します。DFSギャラリーへはDFSの無料バスをご利用ください。

大人 **\$28** 子供 **\$18** (5~11才)

5才未満のお子様は **無料** でご参加いただけます。

ファミリーも女性層も、ゆったり寛げる癒しのリゾート ロイヤルビーチクラブのラウンジをグレードアップ



リゾートの基本を知るリゾート

日本での忙しい日常から離れ、ゆったりと寛げるリズムや、海を眺めながら穏やかに流れる時間を楽しむ。日本人がリゾートに望むこのような要望を高いレベルで満たしてくれるのがウェスティンリゾートグアムだ。

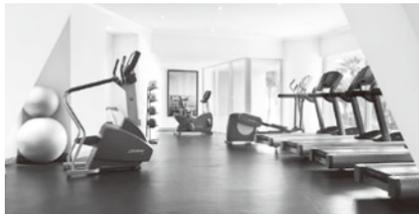
基本コンセプトはアンwind。緊張を解きほぐし、心身ともにリラックスするという意味だ。このリラックスを実現し、なおかつ充実したリゾート滞在を提供するために、ウェスティンリゾートグアムでは具体的な取り組みを6つの「ウェル」という形で行っている。

「スリープ・ウェル」は、ウェスティンが開発して世界的なブランドとして知られるようになった「ヘブンリーベッド」が提供する安らぎの時間を指す。ピローからマットレスまで独自開発した「ヘブンリーベッド」は、1999年に登場して以来、改良を重ねゲストに極上の眠りを約束するベッドとして高い人気を誇るようになった。リラックスの基本を支える安眠へのウェスティン流気配りだ。

「イート・ウェル」は、たとえばビュッフェレストラン「テイスト」が典型だ。オープンキッチン・スタイルでシェフたちの手さばきを楽しむこともでき、シェフのプライベートキッチンにいるような

雰囲気味わえるインターアクティブダイニングのコンセプトを取り入れている。

「フィール・ウェル」もリラックスに欠かせない要素。ホワイトティーの香りを浴室や寝室、あるいはロビーのアロマ・キャンドルを通じて感じることができるため、ゲストは自然な形で心地よさを感じることができる。



「ムーブ・ウェル」は、健康志向の旅行者が、旅先でも体をほぐしエクササイズできるように配慮するもので、24時間利用可能な最新設備のフィットネスセンターを用意している。

「ワーク・ウェル」は、旅先で仕事があ

きない環境が、かえってストレスとなってしまう旅行者のための工夫。WiFiのアクセスやインターネット環境と、充実した機能を備えたビジネスセンターを整えている。

そして「プレイ・ウェル」では、ファミリー旅行でやってくる子供たちが、存分に遊べるようにさまざまなアクティビティを用意している。

ロイヤルビーチクラブ・ラウンジが約3倍に

上質なリゾート滞在を求める旅行者のために、ウェスティンリゾートグアムが用意している客室カテゴリーのひとつがロイヤルビーチクラブ(RBC)。上層階の眺望の良いフロアに位置し、オーディオ機器やシャワートイレなど、滞在を重視した設備を備えた客室カテゴリーだ。

RBC宿泊客のための特典も多く、マイクロネシアモールやKマート、グアムプレミアムアウトレット、DFSギャラリアまでの送迎を無料で行うショッピングエキスプレスサービスがある。

ビーチにもRBC宿泊客専用のスペースとして「ロイヤルビーチクラブオンザビーチ」を用意。日除けが付いた専用カバナが設置され、水やタオルの無料サービスが受けられる。

最大の特典は「ロイヤルビーチクラブ・ラウンジ」の利用だ。21階にある同ラウンジでは、コンチネンタルブレックファーストやノンアルコールドリンク、イブニングカクテルの無料サービスが受けられるほか、ラウンジ内ではWiFiやインターネットの無料サービス、iPad2の利用無料貸し出しサービスも受けられる。

このラウンジがリニューアルを行い、5月のゴールデンウィーク前にはグレードアップしてお目見えする。スペースを2倍に拡張すると同時に、配置する座席(カウンター席含む)を3倍の約90席に増やす。年間を通じて利用者が多いRBCの人気の高さに合わせた拡張となる。



ファミリーにも優しいリゾート

ファミリー旅行には、大小2つあるプールや、各種ビーチアクティビティなど親子揃ってできる体験はもちろん、親と子がそれぞれの楽しみを発見できる環境も整えている。

グアムでは唯一のホテル内託児所としてホテル内で委託運営されている「ハーモニーキッズ」の存在が、それを可能にしている。両親がゴルフやマリンスポーツを楽しんだり、ゆっくりと食事をしたりする場合に、子供を預かることが可能。一方で子供も、スタッフのケアが行き届き、玩具なども豊富な託児所で楽しい時間を過ごせる。

夏季のプログラムとして6月初旬から8月下旬の期間には、「ウェスティン・キッズ・サマー・キャンプ」も開催されている。子供が集まりビーチアクティビティやアウトドアアクティビティで1日中楽しめるサマー・キャンプは、「ハーモニーキッズ」に通う現地の子供たちと一緒に過ごすのが特徴。サマー・キャンプで英語の環境に触れるなど、子供たちの国際交流を実践するプログラムで、日本ではできない一味違った体験ができるのが魅力となっている。

INSPIRING EXPERIENCES
EVERY DAY
感動の瞬間をいつも

澄んだ海と満点の星空が満喫できる魅惑のリゾートで
心も身体も満たされませんか?
大切な方とウェスティン リゾート グアムで
素敵なひと時をお過ごし下さい。

ご予約・お問い合わせは www.westin.com/guam
0120-92-5956 または 03-5423-6021 までご連絡ください。

THE WESTIN
RESORT
GUAM



©2010 Starwood Hotels & Resorts Worldwide, Inc. All Rights Reserved. SPG, Preferred Guest, Aloft, Element, Four Points, Le Meridien, Sheraton, St. Regis, The Luxury Collection, W, Westin and their logos are the trademarks of Starwood Hotels & Resorts Worldwide, Inc., or its affiliates. For full terms & conditions visit westin.com/guam

高品質なトリートメントで 上質なアジアンホスピタリティを実現

3つの最新トリートメントが登場

グアム屈指のホスピタリティで、クオリティの高さにも定評があるマンダラ・スパ。日本でも知名度が高く、アジアン・スパの元祖的存在だ。2012年上期からスタートしたタイ・ハーブボール・マッサージ、バンブー・マッサージ、マンダラ・ホットストーン・セラピーの3つのトリートメントは登場以来、高い人気を誇る。グアムでは3軒の人気リゾート内にあるので、滞在中に利用しやすいのも魅力だ。



3つの新しいトリートメント

マンダラ・スパに昨年登場した3つの新しいトリートメント。いずれもアジアのスパ・カルチャーを牽引してきたマンダラ・スパならではのトリートメントの魅力を紹介したい。



Thai Herbal Poultice Massage
タイ・ハーブボール・マッサージ

数種類のタイハーブを布でボール状にくるんだものを蒸しあげ、リズミカルに身体のツボに押し当て筋肉を緩和し、緊張を和らげる。その後、エッセンシャルオイルを使ってマッサージを行い心身ともにリラックスできる。

一人 75分 \$195



Bamboo Massage
バンブー・マッサージ

異なった大きさの竹を温めて、エッセンシャルオイルに浸し、それを身体の上で転がしたり、滑らせたりして筋肉を和らげる。ゲストの好みに合わせて強さの加減をする、とても暖かく心地よいマッサージ。

一人 50分 \$135



Mandara Hot Stone Therapy
マンダラ・ホットストーン・セラピー

スペースとした石を温め、流れるように滑らせるトリートメント。石の熱が筋肉をリラックスさせながら、感情を癒すと同時に、身体のエネルギーポイントに置かれた他の石が、熱で凝りと痛みを深くほぐして和らげ、エネルギーとバランスを取り戻す。

一人 50分 \$135 / 75分 \$195

ホスピタリティ溢れる ハイクオリティなスパ体験

マンダラ・スパでは、上記の新しいメニューの他、さまざまなニーズに対応したオリジナリティ溢れる各種トリートメントを提供している。例えば、高品質の天然プロダクトを使用したグアム限定のトリートメント「マラサングアハン」。グアムのゲフ・パゴ産ココナッツを、昔



ながらの伝統的な製法でじっくりと精油したココナッツオイルが使用される。高品質なトリートメントはもちろんのこと、細やかなおもてなしをすることで、ゲストが想像していた以上の満足感あるサービスを提供するのが、マンダラ・スパのコンセプト。すべてのトリートメントを終えた後、心からのリラックス感をゲストに提供することを使命としている。

ウェディングカップルから団体まで グアムのあらゆるマーケットに対応

マンダラ・スパでは、すべてのマーケットに柔軟に対応している。女性同士はもちろん、ウェディングカップル、母娘、

男性のリラクゼーションなど、あらゆる層に幅広く対応している。

また、日本人に人気の高い3軒のリゾート内にあるため、その全てを合わせることで大型グループにも対応が可能。日本人の団体のニーズにきめ細かく対応できるのは、グアムではマンダラ・スパだけだ。

グループチェックインの際に、オーガナイザーの要望に応じて、チェアマッサージをアレンジしたり、ホールセラにはディスカウント・グループレートの相談にも応じている。さらに、インセンティブグループのプログラムとして、マンダラ・スパの高品質なウェルカムギフトセットやギブアウェイを提供すること



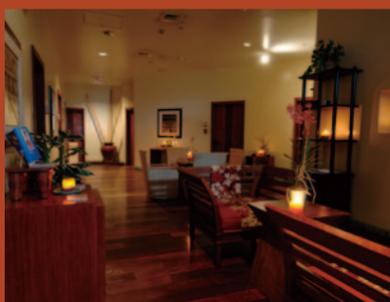
もできる。

ウェディングカップルには、ウェディングセレモニー前後のリラクゼーションにカップルで利用するのがオススメ。また、母親へのプレゼントとして、母娘での利用も人気が高い。

グアムにある3軒のマンダラ・スパ

マンダラ・スパがあるのは、ホテル・ニコロー・グアム、アウトリガー・グアム・リゾート、ザ・ウェスティン・リゾート・グアムの3軒。いずれも日本人観光客利用率の高い人気リゾートばかり。営業時間も朝の10時～23時までとなっているので、グアム滞在中の時間を有効に利用できる。

日本語を話せるスタッフも多いので、海外でのスパ初心者でも安心してリラックスしたスパ体験が満喫できる。



ホテル・ニコロー・グアム

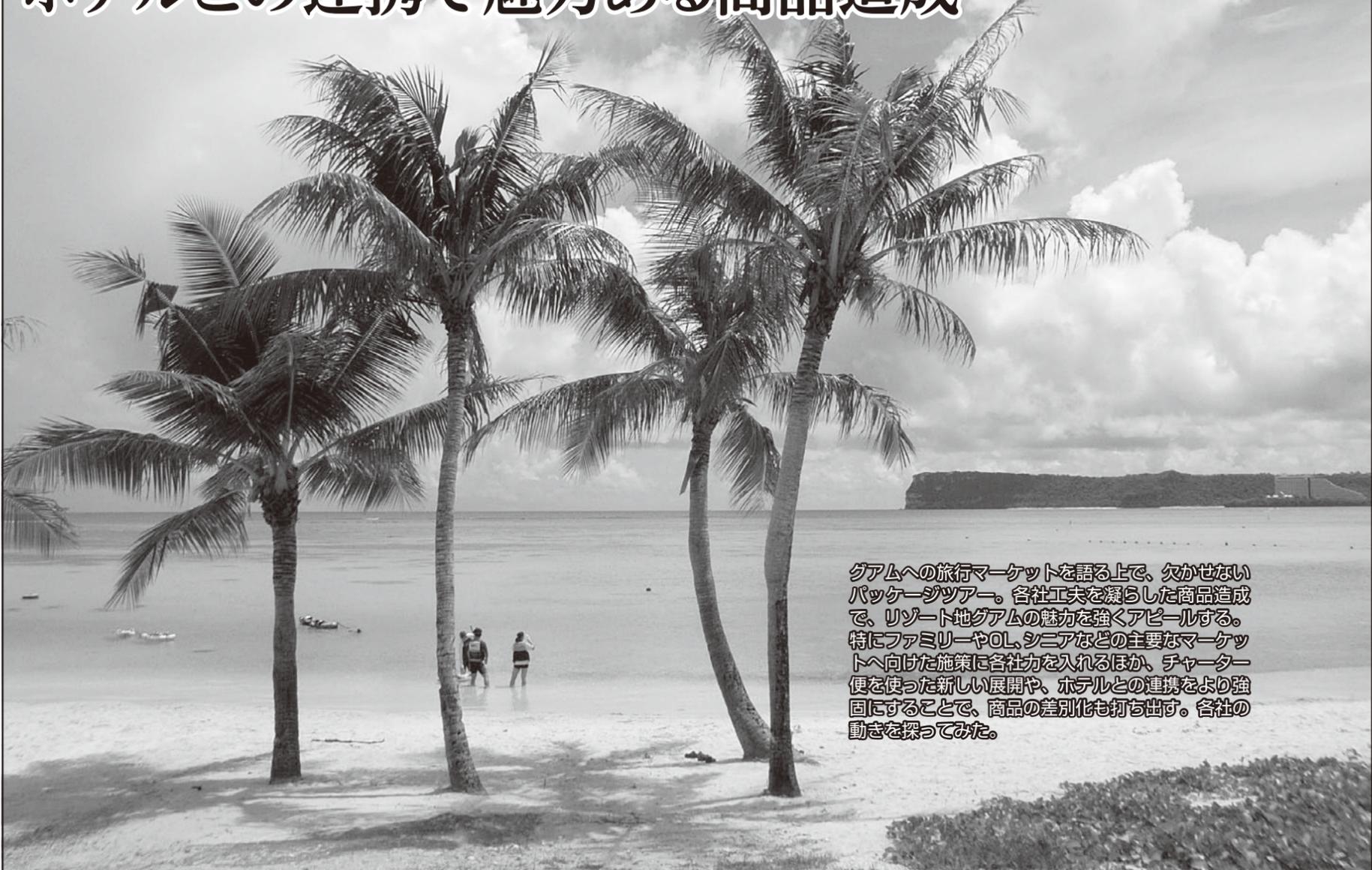


アウトリガー・グアム・リゾート



ザ・ウェスティン・リゾート・グアム

ファミリー、女性層を強化 ホテルとの連携で魅力ある商品造成



グアムへの旅行マーケットを語る上で、欠かせないパッケージツアー。各社工夫を凝らした商品造成で、リゾート地グアムの魅力を強くアピールする。特にファミリーやOL、シニアなどの主要なマーケットへ向けた施策に各社力を入れるほか、チャーター便を使った新しい展開や、ホテルとの連携をより強固にすることで、商品の差別化も打ち出す。各社の動きを探ってみた。

JTBワールドバケーションズ

JTB World Vacations

通年でファミリー層へ訴求 女性層向けに新商品、快適性追求の「ルックJTB」

グアムへの旅行者のうち、大きな割合を占めるファミリー層。JTBワールドバケーションズは「ルックJTB」で、年間通じて需要が期待できるファミリー層へ向けた訴求を行う。また女性層向け新商品「姫様Guam」を投入、さらにルックJTB全体で快適性を追求、空港ラウンジの利用など、旅をより快適に楽しめる特典を拡充した。

オフ期でも予約の入るファミリー層 乳幼児、未就学児、小学校低学年に動き

夏休みや春休みに多いとイメージしがちなファミリー層だが、福嶋氏は「年間通じて申し込みは多い。4～6月や10～11月のオフ期でも予約が入る」と語る。実際にルックJTBのファミリー層のシェアは通年で35～36%程度。「夏休みは50%に達するが、オフ期の4～6月、10月～11月でも約35%」(福嶋氏)と、オフ期でもかなりの割合でファミリー層の申し込みが入ることが分かる。

特にオフ期で申し込むファミリー層に多いのが乳幼児、未就学児、小学校低学年の子供がいるケース。福嶋氏は「安いときに行く傾向が強いため」と分析する。

乳幼児には「ウェルカムベビーのお部屋」 「子供代金半額」ツアーを通年設定

オフ期は、特にこの乳幼児、未就学児、小学校低学年への対応が重要となる。まず乳幼児向けには、ルックJTB限定の「ウェルカムベビーのお部屋」に泊まるツアーを用意。ミキハウス子育て総研が乳幼児でも安全/快適に過ごせるよう配慮したホテル客室を「ウェルカムベビーの

お部屋」に認定、海外ではミクロネシアのみの展開だ。

また未就学児、小学校低学年向けには、夏休み/春休みに「わいわいファミリー」で「子供代金半額」(2歳以上12歳未満)や「ジュニア代金半額又は割引」(12歳以上18歳未満)を設定。それ以外でも季刊発行の黄色パンフレットにある「家族でグアム」コースで「子供代金半額」を設定し、年間で半額コースを用意する。

家族へのサポート強化策としては「教えてママさんメール」の新規開設やルックJTBバイザーポイントの拡大などのサービスを拡充。福嶋氏は「旅行代金に敏感な層なので、通年で子供代金半額ツアーを用意し、あわせてサポート体制を強化することで申し込みの促進を図りたい」と語る。

「わいわいファミリー」で体験素材強化 3世代旅行にはフォトブック特典

一方、夏休み商品の「わいわいファミリー」では、目玉の「子供代金半額」や「ジュニア代金半額」のほか、ベネッセコーポレーションの協力で行う「英語を話そう」を継続。今年は「バージョンアップした内容となる」(福嶋氏)予定で、ほかにも異文化体験など、「夏休みの自由研究にもつながるような体験素材を拡充する」考え。

また三世代旅行を対象に、帰国後オン

ラインでフォトブックを無料で申し込める特典を継続。福嶋氏は「申込数は増えており、三世代旅行が確実に増えている」と指摘する。

「女子目線に合わせた」新商品 「姫様Guam」トライアル販売好評

今年度上期より本格的に投入する「姫様Guam」。女性誌の読者モデルや女子大生で構成する「女子旅つくるプロジェクト」で、実際にプロジェクトのメンバーが体験した旅行素材を盛り込んだ、いわば「女子目線に合わせた」(福嶋氏)ツアーだ。最後の1泊をスイートルームに泊まる「最後の夜はスイートでプチ贅沢」など、「通常のツアーにはないプラン」も用意した。「姫様Guam」は、既に今年1月からトライアルで販売、福嶋氏は「行ってみたいと思わせるパンフレット紙面と、お得な価格で設定したこともあり、大きな反応があった」と語る。

シニア層へもこだわりの部屋を用意 ロングステイ商品も拡充

またシニア層を意識したのが、「二人で100歳ルームプラン」。今年度より新規で展開、フットマッサージや特別アメニティを用意したホテル客室で「快適に



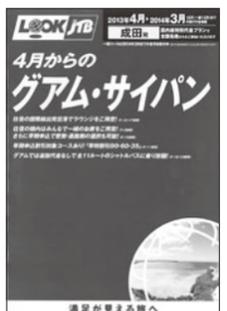
ミクロネシア部 企画チーム チームマネージャー
福嶋 淳子 氏

過ごして頂けるようこだわった」(福嶋氏)という。他にもオンラインで展開するロングステイ商品が徐々に浸透。旅行期間は7～10日間で、「特にオフ期だと、かなりお得な旅行代金となる」のが特徴だ。

往復で空港ラウンジ利用可能に WiFi無料アクセス、ショッピングバスを拡充

グアムを含む全方面で快適性を追求するルックJTB。年2回発行の赤パンフレットのツアーでは、成田空港でのラウンジ利用を特典として新たに盛り込んだ。またグアム、サイパン空港のラウンジも利用可能だ(成田発のみ)。

またルックJTB参加者に現地滞在中のWiFi無料アクセス(72時間)を提供、主要なショッピング施設を巡るルックJTB限定「ショッピングエクスプレス」の運行時間も10時からに拡大、「帰国日でもショッピングができる」(福嶋氏)態勢を整え、「出発空港から現地でのホテル滞在、そして足回りと、滞在中の快適性をアップさせた」と語る。



アール・アンド・シー・ツアーズ(R&C)

R&C TOURS

現地ハンドリング力を生かして商品差別化 ファミリー、女子旅、ハネムーンのプランを新しく提案

キャリアブランドのデルタパケーション、デルタパケーション・カジュアル、ユナイテッドホリデイ、自社ブランドのウィッティ、マイゲッツでグアム商品を展開するアール・アンド・シー・ツアーズ(R&C)。2013年度上期は、デルタパケーション、デルタパケーション・カジュアルとユナイテッドホリデイで、新たにファミリーと女子旅、ハネムーンに焦点を当てたプランを企画。いずれもスケルトンに素材をはめ込んだカセットタイプで、「ターゲットへの提案型プラン。価格的にもお得感を打ち出した」と多井氏は話す。

女子旅プランでは、「おしゃべりの場を提供する」(岡島氏)目的でチャーター専用車(3時間)を用意、ショッピングをサポートする。また3日目の夜には、ビーチパーベキュー後のカクテルタイムを設け、女子会の場を提供する。

ハネムーンでは、「スパ&ディナー」と題して、同じホテル内でスパとディナーを楽しめるプランを新しく提案。移動することなく両方を楽しめるよう工夫した。一方、ウィッティでは、夏期商品としてファミリー層をターゲットにしたパンフレットを出す予定。現在「作りこみをしている段階だ」(多井氏)という。

が気付くこともある。今後も現地とのやりとりの頻度を高めていきたい」と多井氏は話す。日本で企画会議を行うだけでなく、グアム現地でも検討を行い、同社のランドオペレーターとしてのハンドリング力を生かした内容を提案していきたい考えだ。

R&CはJTBグループの一員だが、同社のランドオペレーターとしてのミッションは、JTB以外の需要を取り込んでいくこと。ハンドリングでの差別化を強化することで、競争力を高めていく方針だ。その取り組みの一貫として商品化して、既に高い評価を得ているのが、空港⇄ホテル間の専用車送迎サービス。デルタパケーションでは、9つのホテルを対象(一部ラウンジ利用可能な部屋タイプとスイートルームのみ)に往路で専用車を用意。ユナイテッドホリデイでは、7つのホテルを対象にスイートルームまたはクラブルーム利用者向けに、往復で専用車を提供する。いずれも追加料金なし。また専用車も混乗車も、最初の利用者を受け付けてから20分以内に空港を出発する。

浅尾氏は「現地の声を参考にして、パッケージ商品でありながら個人旅行の要素を取り入れた。バリュー・フォー・マネーの視点で商品化した」と話し、同社の独自サービスに自信を示す。専用車であれば、混乗車とは違い、他の到着者を待つ必要もなく、いち早くホテルに直行できる。顧客ニーズに応えるワンラン



商品本部
統括マネージャー
多井 浩一氏

執行役員
営業統括本部 部長
浅尾 義和氏

商品本部
商品企画一課 課長
岡島 真志氏

ク上のサービスは、「現地でハンドリングしているからできることだ」(浅尾氏)と言える。

夏期の動き早く 好調な内容重視型商品

最近の市場動向について、浅尾氏は「夏の動きは早い、それ以前が弱含み。間際になると価格重視型に集中する」と明かす。実際に夏に向け、半期商品で動きが出ているという。またここ1~2年の特徴的な傾向として「先に動くお客様は、内容を重視しており、内容で差別化したキャリアブランドの商品が実際に伸びている」(浅尾氏)とのことだ。

価格訴求型の商品は、他社との差別化がしにくく、自社商品を優先する大手販売店でのパンフレット展開も近年難しくなっていることから、R&Cでは、内容重視型の商品造成に力を入れていき、価格訴求型はウェブでフォローしていく意向だ。

またグアムではホテルの供給量に限界があり、厳しくなっているとされているが、浅尾氏は仕入れについて「ランドオペレーターとしての強みを活かし、現在でも優位な状況にあるが、今後もさらなる仕入れの強化を図りたい」と話す。

カセットタイプのプランを企画 ファミリー、女子旅、ハネムーン向けに

ファミリープランでは、親子でグアムの海と山の自然を楽しんでもらうため、2日目に「ココス&イルカウォッチング」、3日目に「アドベンチャーリパークルーズ」を提案。さらに3日目の夜には、ファミリーみんなで楽しめる「セイルズバベキュー」を組み込んだ。

高いハンドリング力を活用 空港⇄ホテル間専用車送迎

R&Cでは、パッケージ商品の差別化にも力を入れる。そのひとつが現地のツアーデスクなどで得られた生の情報を商品に反映させていることだ。「レストランのアップデートなど、現地の変化を日本サイドで気付かないことが多い。逆に現地では見過ごしてきたことを、こちら



楽天トラベル

Rakuten Travel

GWに初チャーター ホテルとの連携で企画力の高い商品造成

楽天トラベルは初の試みとして、チャーター便を使ったパッケージツアーを販売する。その目的地はグアム、本社にとって韓国に次ぐ大きな海外市場だ。同社では、空港⇄ホテル間の直行送迎や現地ラウンジなど、質の高いサービスを提供するほか、国内で培ってきたノウハウを活かし、現地ホテルとの連携で企画力の高い商品造成に力を入れる。

オンライン旅行会社で初 楽天グループの強みを活かした特典も

オンライン旅行会社で初となる楽天トラベルのチャーター便は、成田⇄グアム間でゴールデンウィーク期間中に計2往復(出発日2本)の設定。ユナイテッド航空が運航する。

チャーター便利用のパッケージツアー(ダイナミックパッケージ)は、3泊4日で9万9200円から。9つの宿泊ホテルから選ぶことができる。朝食ランチ券(3回)、トrolleyバス乗り放題、楽天ビーチBBQパーティーへの招待、空港⇄ホテル間の無料直行送迎、2~11才の子供1名あたり1万円のキャッシュバック(帰国後)、楽天ポイント1000ポイント(1名あたり)といった、6つの特典を付けたほか、ゴルフ場予約サイト「楽天GORA」と協力、「楽天CUPオープンゴルフコンペ」を現地で開催するなど、楽天グループの強みを活かしたサービスや特典を用意したのが特徴だ。

ツアーは、既に今年1月9日より販売を開始。現在の販売状況について、鎌田氏は「お客様からの反応は良く、堅調な売れ行きを見せている。予想したトレンドに乗っており、出発約2ヶ月前となる



チャーター便利用ツアーを紹介するページ

3月に入ってから販売が本格化するだろう」と語る。

強みのあるグアムでチャーター便 新しい形の集客をグアムで

グアムを初のチャーター便の目的地に選んだ経緯について、鎌田氏は「グアムは、楽天トラベルの中でも韓国に次いで取扱の歴史があり、力を入れてきた海外デスティネーション。お客様からも『楽天トラベルの海外旅行は、韓国とグアム』というイメージが先行しており、グアムの取扱は相当伸びている。こうした状況を受け、チャーター便を設定するに至った」と説明する。

同社では、早い段階からグアムに現地法人を開設し、ホテルとの関係を強化。また現地ラウンジを開設するなど、「先行してサービス強化に努め、既存の旅行会社に近いサービスを提供してきた」実績がある。鎌田氏は「満足度の高いサービ

スを提供したことで、お客様のニーズにうまくフィットすることができた」と説明する。

こうした背景の中で実施するチャーター便。その内容は「他社のようなインセンティブや団体旅行ありきのチャーター便ではなく、当社の集客力でお客を集めなければならない」という。鎌田氏は「どの程度お客様が集まるのか、我々にとって、今回のチャーター便は新しい形の集客となる。商品力が試される」と意気込みを見せる。

ホテル向けカンファレンスを現地で開催 戦略共有、アワードで現地ホテルの意識向上

商品造成を行う上で、同社が力を入れるのが現地ホテルとの連携。鎌田氏は「いかに良いプランを出すか、ホテル側でも理解が進んでおり、既存の旅行会社経由の販売よりも、自分自身で販売しているという気持ちが高い。マーケットツールのひとつとして、楽天トラベルを有効に使って頂いている」と語る。

同社では国内同様、海外においても宿泊施設向けのカンファレンスを開催、同



昨年3月に行われたアワード表彰式の様子

常務執行役員
事業戦略部 部長
国際営業統括部 部長
鎌田 啓之氏



社の戦略を紹介する場となっている。鎌田氏は「戦略を共有することで、良い効果が表れてきている」と語り、その効果を強調する。またカンファレンスでは、優秀ホテルのアワードの表彰も実施、こうした取り組みが「現地ホテルの励みにもなっている」という。

「Face to Face」のコミュニケーション 万全のサポート態勢構築へ

鎌田氏は「今回のチャーター便の場合、早い段階からホテル側へ連絡を取り、ホテル側と我々の双方で施策を練ってきた。現地法人のスタッフだけでなく、日本からも担当スタッフが直接ホテルへ訪れ、Face to Faceのコミュニケーションに心がけている」と強調する。

同社のグアムの送客人数は2012年度第4四半期において約2割増となった。「パッケージだけでなく、航空券やホテルの単品利用も多い」とのこと、鎌田氏は「さまざまなお客様に対して、いろいろなサービスを幅広く提供することで、しっかりとしたサポート態勢を構築していきたい」と述べ、今後の展開に強い意欲を見せる。

リゾートとしての価値がさらにアップ ファミリー、OLにも高い訴求力

ハイクオリティーなサービスと多彩な施設で高い評価を受けているヒルトン・グアム・リゾート&スパ。幅広いマーケットに柔軟に対応するグアムでも指折りのリゾートホテルだ。ファミリーやOLに向けた取り組みにも注力しており、ヒルトン・オリジナルのプログラムやサービスでリピーターの獲得にも成功している。昨年10月には直営スパ「アユアラン」もオープン。リゾートとしての価値をさらに高めている。ジェネラルマネージャー安原誠氏、アシスタントジェネラルマネージャー芝端祥公氏の日本人によるマネジメント体制になって約1年。旅行業界との情報交換を密にしながら、これまで以上に日本からの需要取り込みに力を入れていく考えだ。



子供向けプログラム充実

ヒルトン・グアムでは、ファミリーマーケットへの訴求力を高めるために、子供向けサービスに力を入れている。そのひとつが「キッズプログラム」。子供が楽しめるさまざまな施設やプログラムを用意している。ホテル内にはKid'sパラダイスルーム、屋外ではテニスコート脇に滑り台やブランコを設置したプレイランドを設けており、いずれも保護者同伴で自由に遊ぶことができる。



キッズプログラム



また、多彩なアクティビティプログラムも提供。英語を話すスタッフと一緒に、アート活動を中心としたアクティビティを楽しむことができる。いずれのプログラムも子供だけでなく家族で楽しめる企画を用意している。

夏期にはキッズサマーキャンプも企画。テニス、水泳、お絵描きなど、子供が楽しんで遊べるアクティビティを提供している。こうしたキッズ向けプログラムは無料で参加できるので、小さな子供を連れたファミリーには利用価値が大きいそうだ。

ファミリーに心強い「日本人旅行者クリニック」

ヒルトン・グアムには、「日本人旅行者クリニック」が併設。万が一の場合でも万全の医療体制を整えている。日本人医師と医療スタッフを中心とする観光客専用のクリニックで、言葉や医療制度、薬、病名の違いなどで困らない医療サポートをしてくれる。常駐している医師が日本人であるのは何かと安心。また、医師は小児科が専門なだけに特に子供連れのファミリーにとっては心強いはずだ。

営業時間は月・火・木・金が9時から17時、水・土が9時から13時。緊急の場合は24時間体制で対応してくれる。海外旅行保険も適用され、ヒルトン・グアム宿泊者以外でも利用することは可能だ。

OLにはタシ・クラブ 極上のリゾートライフを提供

ヒルトン・グアムではOL層にタシ・クラブでの宿泊を勧めている。タシ・クラブは3つのタワーのなかで最高級の宿泊棟。全室がオーシャンビューで、バルコニーに出れば波の音が聞こえるなど、極上のリゾートライフを過ごすことができる。

タシ・クラブ宿泊者は、専用カウンターでのチェックイン/アウトができ、専用ラウンジで朝食がとれるほか、夕方5時から7時までは、カクテルや軽食を楽しむことができる。こうしたワンランク上のサービスは、日頃の疲れを癒したいOLには最適。日常を忘れてゆっくりと時間を過ごすことができるだろう。



タシ・クラブ



ロイズ

またヒルトン・グアムには、ハワイアン・フュージョンで数々の賞を受賞した「ロイズ」があり、クオリティーの高いディナーを楽しめるのも特徴のひとつ。さらに、アクティブなOLには、ブルーサイドの「ツリーバー」で週末に行われるDJや生バンドによるライブもおすすめだ。

直営スパ「アユアラン」オープン グアム初のメニューも

昨年11月中旬には、ヒルトン・グアム直営のスパ「アユアラン」がオープンした。コンセプトは、自然の力を使って人間の本来持っている五感を目覚めさせ、身



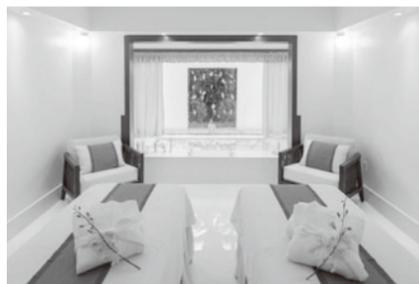
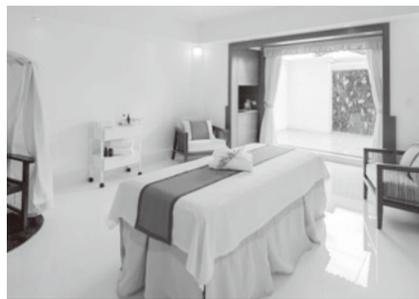
SPA ayualam

体のなかからきれいにするというもの。「こころ」と「からだ」の調和を大切にしながら、時間、空間、マインドをリセットするような上質なサービスを提供している。

ボディコース、フェイシャルコースのほか、パッケージメニューや挙式前のブライダルメニューも用意し、さまざまなニーズに応えている。

ボディコースでのおすすめは「バリニーズ・マッサージ」。指や手の平を使って、経絡、経穴、筋肉にアプローチをするバリ式マッサージで、疲労回復や緊張をほぐす効果がある。また、フェイシャルコースでは、たっぷりビタミンCを補給し、日焼け後の疲れた肌を回復させる「ビタミン・フェイシャル」や顔、デコルテ、肩、肩甲骨までハンドマッサージをする「リラクゼーション・フェイシャル」などが人気だ。

アユアランの大きな特徴のひとつがハーブを使用したトリートメント。一人用のテントの中に座り、イスの下からハーブの有効成分を身体に取り入れ



るハーブテントは、グアム初登場のメニューだ。

トリートメントルームは5部屋。そのうち3部屋がダブルとなっており、カップルでの利用も可能。合計11名のセラピストが施術にあたっている。

オープンにあたっては、日本のプレミアム・ビューティー・アンド・スパ(PBS)から技術提供を受け、セラピストはオープン3ヶ月前から厳しい訓練を受け、技術面、サービス面のクオリティーを磨いてきた。オープンして4ヶ月あまり。アユアランの利用者は確実に増えており、すでにリピーターも出てきているという。若さと美を求めるOL層からの注目もますます高まりそうだ。

2013年、インセンティブ、ウェディング、ファミリーに期待

安原氏は2012年について「夏期のファミリー層が予想以上に多かった。特に三世代ファミリーの宿泊が増えた」と振り返る。グアムへの日本人渡航者数の増加にもなって、日本市場のビジネスは好調に推移したという。

2013年については、円安傾向に懸念を示しながらも、日本経済全体が上向きになることが期待されることから、「特に企業のインセンティブやウェディングが増えるのではないかと」の見立てだ。またファミリーについても「5月6月から夏休み期間にかけて需要が高まるのではないかと」期待は大きい。

安原氏はグアムの魅力について、「グアムは日本から一番近いアメリカ。手軽にそのアメリカを体験することができる」と話し、「ロビーにいて、アメリカを感じられるホテルにしていきたい」と抱負を語る。ヒルトン・グアムの宿泊客は、日本やアメリカ本土をはじめ、最近では韓国、中国、ロシアからも増えているという。世界的に知られたヒルトンのブランド力はグアムでも強い。

また日本の旅行業界との関係については、「お互いに積極的に情報交換をして、お互いの利益につながるような取り組みを続けていきたい」と話し、業界全体でグアムを盛り上げていく重要性を強調した。



ジェネラルマネージャー安原誠氏




日常からの脱出。

楽園の風と青い海に抱かれた理想のリゾート、
 ヒルトン グアムリゾート&スパ。
 タモン湾を見下ろす客室、南国の色鮮やかな
 ガーデン、島伝統のおもてなし。
 日々の喧騒から離れた本当のくつろぎと癒しを
 あなたに。

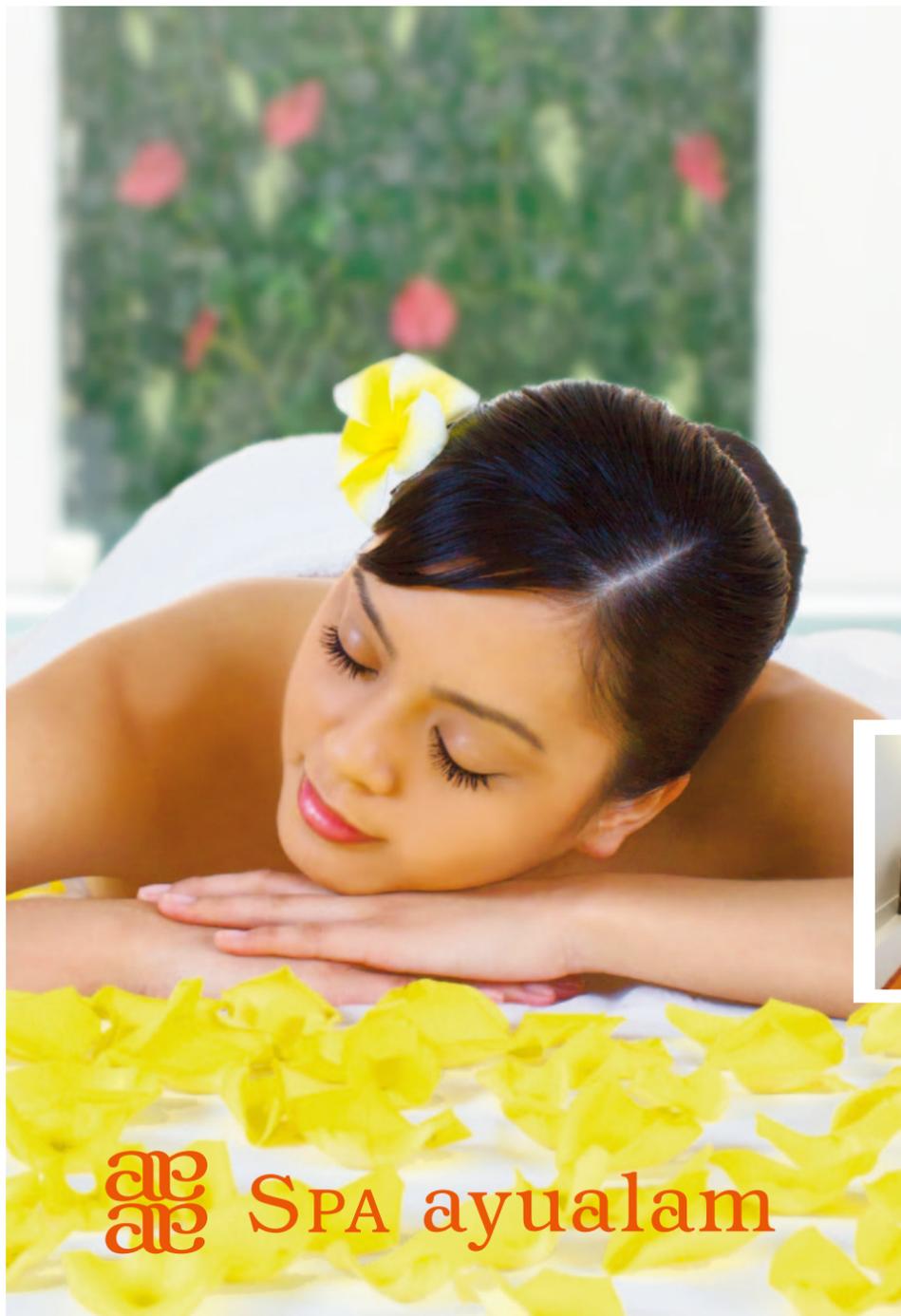
ご予約はウェブサイト hilton.co.jp まで。




Hilton
 GUAM RESORT & SPA

©2013 Hilton Worldwide

あなたの旅先にヒルトン。そこは、世界との架け橋です。



五感が目覚める「スパ アユアラン」で
 癒しのひとときをお過ごしください。

他にはないスペシャルトリートメント
 をご用意しております。

- ・バリニーズマッサージ
- ・パワーツリー
- ・腸デトックス
- ・ハーブテント
- ・ビタミンフェイシャル
- ・顔筋ストレッチトリートメント
- ・ラグジュアリーボディ90分



ヒルトン グアム リゾート&スパ内

ご予約・お問い合わせ
 1-671-646-5378
gumhi.spa@hilton.com

グアムでMICE 8つのおすすめポイント

海外旅行先として不動の人気を誇るグアム。ファミリーやOL、シニアなど、バケーションの目的地としてはもちろんのこと、企業の報奨旅行や海外研修、中高生の修学旅行や専門学校の研修旅行など、団体旅行にも最適な destinations だ。また来年以降、コンベンションセンターのオープンも予定しており、施設はさらに充実、大型団体の受け入れも可能となる。各 destinations がMICE需要の取り込みに力を入れる中、グアムの優位点は何か。8つのおすすめポイントを紹介したい。



1 充実した施設 豊富な受け入れ実績

ビーチリゾートとして長い歴史を誇ってきたグアムは、宿泊施設が豊富に揃う。グアム島内のホテルには、200~300人規模を受け入れるバンケットルームをはじめとした宴会/会議施設が充実。これまでも、このような規模のグループを多く受け入れてきた実績がある。今後は1000名規模の受入が可能な「デュシタニグアム」(右)のオープンも予定しており、受け入れ態勢がさらに充実する。



5 充実した会議施設 高いインフラレベルと経験豊富なスタッフ

グアムでは、各ホテルやアクティビティ施設のインフラレベルが高く、WiFiなど、ネット環境も充実。日本とほぼ同じ環境で、会議をスムーズに実現できる。また、日本人向けの経験豊富なスタッフがサポートするので安心だ。



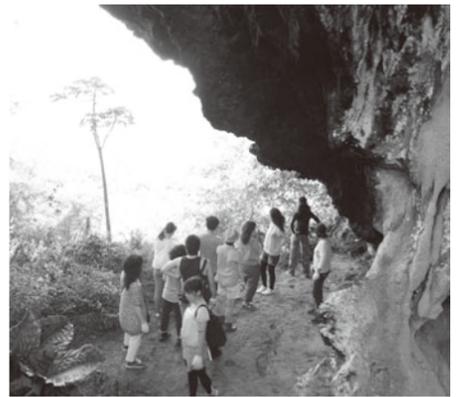
2 日程と予算 「週末+α」で組める、費用も安く

グアムは日本から最も近い海外ビーチリゾート。日程に限られる団体旅行において、比較的短い日程が組めるのは大きな魅力のひとつ。週末に休みをプラスした3泊4日、2泊3日の日程がグアムでは実現可能。その分費用を安く済むことができ、予算面でもおトクだ。



6 時差はわずか1時間 カラダにも楽

海外でありながら、日本との時差はわずか1時間。現地に着いてからでも、帰国後でも、時差によるストレスを感じることなく、国内と同じ感覚でプログラムを進行できる。身体的な負担も少なく、楽なのは大きな魅力。



3 豊富なフライト 現地集合が可能、近隣国との国際会議も

グアムへは日本9都市(札幌、仙台、新潟、東京、名古屋、大阪、岡山、広島、福岡)からアクセスが可能。全国各地から出発し、現地グアム集合といったアレンジができる。

さらに日本だけでなく、韓国や台湾、香港やフィリピンなど、アジア各国からのフライトも飛ぶので、国際会議やミーティングの場としてもグアムはおすすめ。新しいマーケット開拓の可能性もぐっと広がった。



7 グアムだからできるスポーツイベント 年間通じて温暖な気候

常夏のリゾートアイランド、グアム。年間の平均気温は27度と、年間を通して一定の気温が保たれているからこそ、スポーツ合宿やスポーツイベントの実施が可能。グアムのビーチは日本の冬でもオンシーズン。行く時期を選ばない。



4 空港⇄ホテル間が至近距離 車でわずか15分!到着後すぐホテルへ

グアム国際空港に到着してから、主要ホテルが集まるタモンエリアのホテルまで、車でわずか15分。日本からの距離だけでなく、空港到着後のアクセスが至便なものもグアムの魅力。また必要なものが全てホテルの近くに揃っているため、移動時間が少なく、滞在中のスケジュールが組みやすい。



8 MICE向けプログラムが充実、チームビルディングも 高い成果が期待できる

ビーチリゾートとして発展したグアムでは、団体旅行のテーマパーティーやチームビルディングのプログラムが豊富。ホテルやアトラクションでは、ユニークなアレンジを用意し、高い成果が期待できる。また日本では味わえない開放感の中、忘れられない思い出となるイベントが企画できる。



グアムでワールドクラスのエンターテイメントを 多彩なアレンジで団体需要のニーズに応える

グアムで唯一、ワールドクラスの本格的エンターテイメントを体験できる「サンドキャッスル・ラスベガス・シアター」。オリジナルステージショー「ドリームⅢ 2013バージョン」は、エキサイティングかつ豪華なステージで、既に高い人気を誇る。アツと驚く演出は、常に進化。初めての人はもちろん、リピーターにも満足できる内容で、言葉の心配も不要だ。また企業インセンティブから修学旅行、ウェディングまで、多彩なアレンジで団体需要にも幅広く対応できる点も大きなポイント。グアムでの忘れられない貴重なひとときを、サンドキャッスルは演出してくれる。



団体需要に幅広く対応

MICE(大型から小グループ)、ウェディングも

500席とグアム最大規模を誇るサンドキャッスルのディナーシアター。ショーを貸し切りで鑑賞できるほか、本格的なステージ設備を使った式典や表彰式は、大型団体にも好評。タモン地区の中心に位置し、ほとんどのホテルから車で5~15分でアクセスできるのも大きなアピールポイント。屋内なので、雨の心配も不要だ。



小グループには、ディナー用の個室も用意する。吹き抜けのエントランスは、パーティーやレセプションに最適。ウェディング会場として



も人気が高く、ケーキやお花、記念写真などのアレンジも可能だ(別料金)。

二次会などのカジュアルなパーティーには、「クラブ・グローブ」(<http://guam-bgtours.com/globe/>)の貸切がおすすめ。メインのダンスフロアやVIPラウンジ「マンハッタン・バー」、屋上テラス「LAテラス」、プールバー「スティックス」などがあり、目的に応じた利用ができる。



専用パッケージで舞台裏体験も 修学旅行にもおすすめ

修学旅行先として人気を集めるグアム。サンドキャッスルでは、専用パッケージを用意。ショー鑑賞に加え、通常見ることのできない舞台裏や舞台装置、メイクアップ・デモンストレーションやダンス・ワークショップなどの体験ができる。特に美容系や電気系の専門学校、短大に おすすめの内容だ。

「ドリームⅢ 2013バージョン」 常に進化し続けるオリジナルステージショー

常に内容が進化するサンドキャッスルのオリジナルステージショー。「ドリームⅢ 2013バージョン」、常に進化するオリジナルショーは、新たな驚きと感動を与えてくれる。

ショーのテーマは「夢」。夢が叶う「幸福の白い羽根」を、二人の少女が追いかけることでストーリーが始まる。夢の世界に迷い込んだ少女たちが目にするのは、想像を超えるイリュージョンと驚きのアクロバット。サプライズも巻き起こり、幻想の世界から平和な「ひとつの世界」へ、果たして少女たちの夢は叶うのか。ショーでは、世界の平和、そして「誰でも夢を叶える力を持っている」というメッセージが込められている。

プロデューサーは、オーナーでもあるマーク・バルディガ氏。また「シルク・ド・ソレイユ」やマドンナなど大物アーティストの公演を手がけたクリス・チルダース氏も加わり、世界最高レベルのエンターテイメントを提供する。

アツと驚くイリュージョンとアクロバット! 誰でも楽しめる内容で言葉の心配も不要

ショーの見どころはストーリーだけではない。世界最高峰の若手マジシャン、アンソニー・リード氏が繰り広げるイリュージョンは必見。ホワイトタイガーやスポーツカーが突然現れる大がかりな仕掛けには誰もが驚くはず。なお、春には新しい生後7ヶ月のホワイトタイガーが登場する予定だ。

アクロバティックな技も見逃せない。



客席の目の前で繰り広げられる技の数々。そのどれもが躍動感にあふれ、目が釘付けになってしまう。ダンスやオリジナルソングもステージを盛り上げてくれる。また最新のステージ・テクノロジーにより、雨が降ったり、風が吹いたり、リアルなステージ効果にも注目だ。

ショーの公演時間は約60分。イリュージョンやアクロバット、歌やダンスがメインのショーは、英語が分からなくても内容が理解できるので、誰でも楽しめるのが魅力。また、どこの席でもそれぞれ違った楽しみ方があるので、リピーターでも充分満足できる。年齢制限がないので、ファミリーにも提案できるのがうれしい。



「SUPER VIP」からカジュアルなプランまで 多様なニーズに応えるパッケージ

多彩なパッケージを用意するサンドキャッスル。「カジュアル」と「デラックス」、「VIP」の3つの座席に、それぞれショーのみの「観(カン)ショー」プランとディナー付きのディナー・プランの2つがあり、計6つのプランを設定。手頃な料金で楽しみたい、VIPシートで豪華に楽しみたいなど、さまざまなニーズに対応できる。

例えば「観ショープラン」は、1回目(19時開場、19時半開演)と2回目(21時開場、21時半開演)から選択が可能。子供連れや翌朝早い場合は1回目、ショッピングや食事をゆっくり楽しんだ後は2回目と、スケジュールに合わせて選ぶことができる。

またディナー付きプランも好評。すべてのプランにデザートが付くほか、デラックス及びVIPのディナーでは、3種(ロブスター、ステーキ、ヘルシー野菜)から選べるメインをはじめ、本格的コース料理が味わえる。

さらに1日2組限定のSUPER VIPシートでショーが楽しめる「SUPER VIPプラン」は、専用車送迎

や「ステーキ&ロブスター」のコンビネーションがメインのディナーなど、「King&Queenディナー・プラン」の名の通り、豪華でエクスクルーシブな内容。パフォーマーからの挨拶やバックステージ見学も付く(1組あたり、2~5名での参加が可能)。

万全のバリアフリー対応

サンドキャッスルでは、予約時に申し出れば、リフト付きバスでの送迎サービス、段差のないシートへ案内するなど、バリアフリー対応も万全。車いす用の出入り口や車いす対応のトイレも館内に完備。ディナーでは、食物アレルギーに対応した特別メニューのアレンジにも対応する。

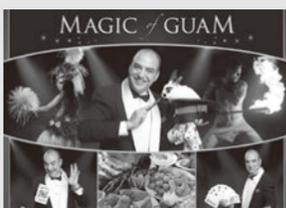
サンドキャッスル ウェブサイト <http://guam-sandcastle.com/>
団体向けプラン案内 <http://guam-sandcastle.com/jp/package4/>

[BGツアーズ関連ニュース] お問い合わせ TEL:649-7263, 646-8000 (グアム) E-mail: jpninfo@baldyga.com

リーフホテルで新しいショーがスタート「マジック・オブ・グアム」

今年4月より、グアム・リーフホテル&オーリーブスリゾート内で始まる新感覚のショー「マジック・オブ・グアム」。マジックとアイランドショーが一度に楽しめる楽しいショーで、大人から子供まで誰でも楽しめる内容だ。20種類以上の食べ放題バイキング付き。毎週水曜日と日曜日を除く毎日17時45分(開場)からスタートする。

マジック・オブ・グアム ウェブサイト <http://www.guam-bgtours.com/setplan/other.html>



グアムで唯一の体験「BIGクルーズ」 サンセットとバーベキューを楽しむ

美しいサンセットを眺めながら、グアム伝統の「チャモロ料理」も味わえるバーベキュー・バイキング料理が大好評の「BIGクルーズ」。2階デッキ席を予約できる「VIPプラン」は特に人気で、グアムでもここだけの体験を満喫できる。大人10名からの団体料金やサンドキャッスルのショーと組み合わせたコンボパッケージも用意している。



BIGクルーズ ウェブサイト <http://guam-bgtours.com/cruise/>

特別なグアムの休日は ハイクオリティーな厳選ツアーで!

個人旅行から、大型団体、
ウェディングなど全てのお客様に対応

エンターテイメント Entertainment サンドキャッスル ラスベガスシアター



Dream III
2013バージョン

西洋と東洋のエンターテイメントが融合した、世界でも類をみないステージ。豪華な白亜の城の豪華ショールームで豪快なアクロバットと華麗なイリュージョンはグアムのみならず世界でも注目を集めています。シルク・ド・ソレイユやマドンナのショーを手がけたクリス・テルダーが監修、三次元で繰り広げられるダイナミックなステージを多彩なパッケージでお楽しみいただけます。



パッケージ名	(ショーは各日2回公演よりお選び下さい)	大人料金 (12歳~)	子供料金 (2~11歳) 2歳未満無料	団体料金 (大人10名以上)	送迎 (タモンアガヤ地区内)
カジュアル・プラン (送迎なし) ☆後方およびコーナーのカジュアルエリアのお席で、お気軽にショーをお楽しみいただけます。 ※小さなお子様連れのファミリー、若い世代に人気!					
A	カジュアル「観ショー」プラン 1回目	\$75	\$15	—	送迎なし
B	カジュアル「観ショー」プラン 2回目	\$75	\$15	—	送迎なし
C	カジュアル・ディナー・プラン 1回目	\$99	\$30**	—	送迎なし
デラックス・プラン (往復送迎) ※グルメ料理、カクテルなどとともにゴージャスにショーをお楽しみいただけます。					
D	デラックス「観ショー」プラン 1回目	\$95	\$30	M \$86	往復送迎付
E	デラックス「観ショー」プラン 2回目	\$95	\$30	N \$86	往復送迎付
F	デラックス・ディナー・プラン 1回目	\$159	\$50**	O \$144	往復送迎付
VIPプラン (往復送迎) ※限定VIPシートにてセブな夜をお楽しみ下さい。※2名様以上でご参加の場合は貸切席となります。					
G	VIP「観ショー」プラン 1回目	\$125	\$50	—	往復送迎付
H	VIP「観ショー」プラン 2回目	\$125	\$50	—	往復送迎付
I	VIP・ディナー・プラン 1回目	\$225	\$75**	—	往復送迎付
SUPER VIPプラン ※1日2組限定のSUPER VIPシートをご用意します。パフォーマーの挨拶、バックステージ(専用車往復送迎) 見学などの特典有 ※お申込みは、1組あたり2~5名様にて承ります。					
J	King & Queen ディナー・プラン 1回目	\$300	\$100**	—	専用車 往復送迎付



1回目公演 お食事 18:00~ 開演 19:30(終演 20:45)
2回目公演 開演 21:30 (終演 22:45)

水曜定休

**子供料金のディナーはお子様料理を提供(ハンバーガー等よりチョイス。スープ、デザート、ジュース付き)。
※カジュアルな服装可。館内冷房のため羽織るものの持参をお勧め。
※12月31日~1月3日は特別パッケージとなります。お問い合わせください。
各種記念日のお祝いに最適。プライベートルームでのお食事可(要追加料金)
タモン地区DFSギャラリア向かい/ハイアットリージェンシー、アウトリガーグアム隣

Night Life ナイトライフ グローブ エンターテイメントセンター

タモン地区プレジャーアイランド内に位置するグアム最大のクラブ。ホテルからの無料送迎もあり、安心してノリの良い南国の夜を楽しむことができます。
入場\$30 1ドリンク付き 8pm ~ 2am年中無休 無料送迎有り

サンドキャッスル隣



Cruising クルージング BIGサンセットディナークルーズ

バイキングディナー

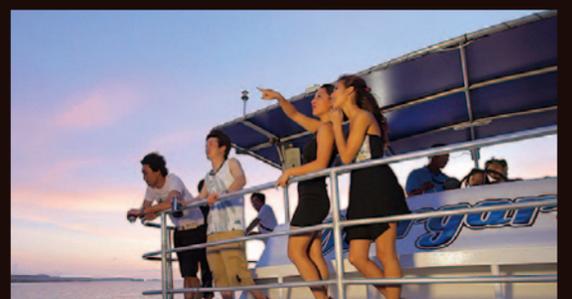
大人 \$85 子供(2~11才) \$50

ドリンク飲み放題

VIPコース(2階デッキ席をリザーブ)
毎夜2グループ限定・1グループ2~4名
大人 \$125 子供 \$70

底釣り体験

大人10名様以上でお申込みの場合
大人 \$72 グループ料金



雄大なサンセットを優雅に楽しむグアム唯一のディナークルーズ。満天の星空、底釣り体験、デッキでのダンスタイム、イルカに出会えることも…。バイキングディナーとともに、グアムでしか体験できない時間をお過ごしください。

*カジュアルな服装でのご参加をおすすめいたします。また、ハイヒールの着用は控えてください。*天候、海洋状況等により、内容およびスケジュールが変更となる場合がございます。サンドキャッスルとセットになったコンボパッケージもございます。

Sea & Sightseeing

海&観光 「リナラ」グアム ビーチ&カルチャーパーク

グアム初のカルチャー&エコパークで、古代グアムヘタイムスリップ! 様々なチャモロ文化に触れながら、グアムの歴史と自然を満喫できます。そして目の前のビーチで、海を眺めながらゆったりとランチ&ディナーをどうぞ!

パーク内カルチャー体験

チャモロダンス、チャモロ語レッスン、ココナッツの葉のクラフト作り、チャモロ伝統投石ゲームパトウなど日替わりで終日アクティビティをご用意しています。

パッケージ名	大人料金 (12才以上)	子供料金 (2~11才)	ホテル お迎え時間	終了 時間	パーク 入場	ランチ
1デイ・パークパス	\$25	\$15	12:00PM~	~5:00PM	●	
パーク入園、ビーチステイ、送迎がセット。現地にて有料マリンアクティビティやランチ・ディナーを追加できます。カルチャー体験(無料)付き。						
パーク&ランチ	\$40	\$25	11:00AM~	~5:00PM	●	●
1デイ・パークパスにランチをプラス。ランチメニューはザ・ビーチオリジナルバーガーまたはチャモロ風BBQプレートからお選びください。追加でアラカルトメニューもオーダーできます。カルチャー体験(無料)付き。						

パーク開園時間 1:00PM ~ 5:00PM

両パッケージ無料送迎付



Bbq & Show

「ザ・ビーチ」BBQ ディナー&ショー

バーベキュー
&ショー

「リナラ」グアムビーチ
&カルチャーパーク内

サンセットタイムに、本格的なビーチバーベキューはいかが? 足元に打ち寄せる波しぶきを感じながら味わうバーベキューは、美味しいを超える感動的な体験になります。無数の星が瞬く夜空の下、オン・ザ・ビーチのアイランドショーも必見です!

「ザ・ビーチ」BBQプラン

食べ放題BBQメニュー。追加料金\$10にて、飲み放題プラン(ビール、ソーダ類)可。(2~11才は\$5)

大人 **\$49** 子供(2~11才) **\$25**

「ザ・ビーチ」VIP BBQプラン

上記食べ放題BBQメニューにシーフード(ロブスター)、フィレ・ステーキが追加されます。飲み放題(ビール、ソーダ類)付き。

大人 **\$85** 子供(2~11才) **\$45**

食べ放題メニュー

BBQ(ビーフ、チキン、海老、鮮魚、ソーセージ、野菜)、チャモロ料理(レッドライス、チキンケラグエン、チャモロ伝統フィナデニソース)、各種サラダバー。

全パッケージ無料送迎付

On the Beach Dining

オン・ザ・ビーチ・ダイニング

ザ・ビーチ・レストラン&バー

「リナラ」グアムビーチ
&カルチャーパーク横

営業時間 11:00AM ~ 2:00AM

「ザ・ビーチ」のみの利用可(「リナラ」グアムビーチ
&カルチャーパークの入園料不要)

最高のサンセット・ビューポイントで波の音を聞きながらお洒落で清々しいダイニングはいかがですか。昼は洗練されたビーチバーの佇まい。夜にはローカルたちも素敵な夜を楽しみます。地元の美味を取り入れたダイニングとしても知られ、各種ドリンクから軽食まで幅広く味わえます。



●問合せ、資料請求

[日本] ☎06-6372-9210 [グアム] ☎(1-671) 646-8000/649-7263
[問合せメール] jpninfo@baldyga.com BG ツアーズ <http://guam-bgtours.com/>
サンドキャッスル <http://www.guam-sandcastle.com/>

BG
BALDYGA GROUP

伝統のチャモロ文化を体験 サンセットを望むビーチでバーベキューも

グアム伝統のチャモロ文化を体験できるビーチリゾート「リナラ」グアム ビーチ&カルチャー パーク。チャモロの伝統的なパフォーマンスに加え、迫力のファイヤーダンスなど、ここだけのオリジナルアイランドショーを、チャモロ料理のディナーやバーベキューと共に楽しめる。パーク内では、充実のビーチ・アクティビティのほか、「ザ・ビーチ・レストラン&バー」は、タモン湾を一望できるベストスポットが自慢。海に沈む夕日を眺めながらのカクテルタイムは地元でも人気だ。主要ホテルが集まるタモン地区にあり、アクセスしやすいので、ぜひ一度足を運びたい。

グアムの自然と伝統のチャモロ文化を体験 充実のビーチ・アクティビティにも注目

グアムの歴史を映像と展示で体感

ビジター・センター

入口正面の「ビジター・センター」では、貴重な映像や展示を交えながらグアムの歴史を紹介。パーク内で発見された土器のかけらや装飾品、工具などを展示する。



野生のジャングルの中を歩く

ネイチャー・ウォーキング

目の前に広がる野生のジャングル。1000年以上も前に作られた石製の遺跡「ラッテ・ストーン」がそのままの姿で残る。



チャモロ文化の営みをリアルに再現

古代チャモロ・ビレッジ

約5000年前のチャモロ文化のスタイルを忠実に再現。当時の家や服装、ダンスや料理、ハンディクラフトなど、リアルに体験できる。



グアムに生息する動物たちとの触れ合い

アニマルゾーン

ヤシガニやカラバオ(水牛)など、グアムに生息する動物たちと身近に触れ合える「アニマルゾーン」。餌付け体験などは、子供たちに人気だ。



チャモロ文化を実際に体験!

カルチャー体験エリア

チャモロ文化を実際に体験できるエリア。チャモロダンスやチャモロ語のレッスン、葉編みなどのハンディクラフト、チャモロ料理のデモンストラクションなど、幅広い内容で、チャモロ文化の素晴らしさを感じることができるだろう。



豊富なメニューで思いっきり遊ぶ!

ビーチ・アクティビティ

タモン地区にありながら、まるでプライベート・ビーチにいるかのような雰囲気のあるビーチエリア。カヌーやシュノーケリング、パドルボード、水上トランポリンなど、豊富なビーチ・アクティビティのメニューを用意する。屋外シャワーや更衣室はもちろん完備。ビーチバレーボール用のコートやファミリーにうれしい「キッズプレイエリア」もある。静かに過ごしたいなら、お洒落なガゼボで、のんびりと時間を過ごすのもおすすめだ。



ビーチで楽しむチャモロのパフォーマンス バーベキューに舌鼓、団体利用にもおすすめ

古代チャモロのパフォーマンスはここだけ オリジナルのアイランドショー



日暮れと共にスタートするカルチャー・パフォーマンス。サンセットで幻想的なタモン湾をバックに、ビーチで繰り広げられるのは古代チャモロのパフォーマンス。厳かな雰囲気、古代にタイムスリップした感覚だ。今年からは新たにファイヤーダンスなど、太平洋エリアに伝わるパフォーマンスも交えたオリジナルの内容に進化。場所もビーチへ移し、バーベキューを味わいながら楽しめるようになった。また日本語解説も付く。ここはグアムでも人気のエンターテイメント「サンドキャッスル・ラスベガス・シアター」と同じグループの運営なので、質の高いショーを楽しむことができる。

パフォーマンスとバーベキューを両方楽しむ 「ザ・ビーチ」BBQディナー&ショー

アイランドショーと食べ放題のバーベキューをセットにした「ザ・ビーチ」BBQディナー&ショーパッケージ。バーベキューは、ビーフとチキン、シー

フード、野菜など、豊富な内容で味にも定評がある。またレッドライスやチキン・ケラグエンなど、チャモロの伝統料理も味わえる。VIPプランでは、ロブスターテイルや牛フィレ肉のステーキなど、内容がグレードアップ。ビールとソフトドリンクの飲み放題、往復送迎も付く。



他にも「グアムビーチ&カルチャーパーク」では、パーク入場と往復送迎が付いた「1デイ・パークパス」やランチが付いた「パーク&ランチ」などのパッケージを用意。ランチは、オリジナルバーガーかチャモロ風バーベキュープレートを選択、追加でアラカルトメニューのオーダーもできる。

ビーチ貸し切りは最大1000名まで 団体旅行に最適

団体での利用もおすすすめだ。ビーチの貸し切りは、最大1000名まで収容可能で、グアムならではの開放感たっぷりの屋外スペースで、サンセットを見ながらビーチでバーベキュー、といったアレンジも可能だ。

グアムの文化と歴史、自然を体験できる「グアム ビーチ&カルチャーパーク」は修学旅行においても格好の学習素材を提供してくれる。

修学旅行利用例

- *高校生までは以下の子供料金適用
- *30~300名様での利用に適用
- (1) 施設見学のみ
所要時間: 約1時間
料金: \$18~
- (2) 施設見学およびカルチャープログラム体験
所要時間: 2~3時間
料金: \$18~
- (3) 施設見学カルチャー体験+ランチ
所要時間: 約4時間
料金: \$35~
- (4) 上記全ておよびビーチアクティビティ
所要時間: 終日(10:00~18:00)
料金: \$55~
- (5) 施設見学、カルチャー体験+バーベキュー
所要時間: 4~5時間
料金: \$55~
- (6) その他、記念植樹、ジャングル内でのオリエンテーリング、ビーチでのチーム対抗競技などのプログラム可

タモン地区の立地で、らくらくアクセス 各ホテルより無料シャトルを運行

主要ホテルが建ち並ぶタモン地区にある「グアム カルチャー&エコ パーク」。ホテルニッコグアムに隣接し、営業時間(毎日13~17時)内は、タモン/アガニャ地区のホテルより毎日11~17時まで(スケジュール要確認) 無料シャトルが運行。なお、パークの入園料は大人25ドル、子供15ドル(2~11歳)で、2歳未満は無料と、ファミリーにうれしい料金設定だ。

海に沈む美しいサンセットは必見! 「ザ・ビーチ」レストラン&バー

グアム最高のビューポイントとして地元でも人気の「ザ・ビーチ」レストラン&バー。右に恋人岬、左にタモン湾を望みながら、海に沈む美しいサンセットを一年中見ることができる。営業は深夜2時(料理は22時)まで。ディナーやカクテルを楽しみながら、タモン湾沿いのホテルの灯りと満天の星空の下、静かな波の音をBGMに、グアムの素敵な夜を楽しみたい。



お問合せ
TEL: 671-649-7263
FAX: 671-646-9519

資料請求
TEL: 06-6372-9210

e-mail
jpninfo@baldyga.com

ウェブサイト
http://guam-bgtours.com/park/
http://guam-bgtours.com/beach/

レンタカーだから見つけられる、とっておきのグアム ローカル気分でのんびり過ごす気ままな旅

「グアムで何か新しいスポットある？」

そんな疑問をもつリピーターには、レンタカーの利用がおすすめ。

グアムから3時間半、常夏のグアムは、日本人にとって最も身近な海外ビーチリゾートのひとつ。

便利なトロリーバスが主要観光スポットを結ぶグアムだからこそ、バスが立ち寄らない場所には、

ローカルに人気の店や、日本人観光客の少ないスポットなど、まだまだ知られていないグアムの魅力がある。

レンタカーがあるからこそ、自由に自分だけのグアムを楽しめる。その一部を紹介したい。

1 新しくオープンしたビーチサイドのレストラン 「メスクラ オン ザ コープ」でゆったりした時間を過ごす

チャモロ料理の人気店「メスクラ」が三号店をオープンした。場所はアガニア湾に面したビーチサイド。オープンエアのレストランだ。

肉厚のハンバーグやチーズ、新鮮な野菜がたっぷり入ったハンバーグをはじめ、カニ肉たっぷりのクラブケーキ、イカのフライなど、ビールやトロピカルなカクテルのおつまみにも最適。

ウッドチェアに寝そべると、目の前に広がるのは、椰子の木のグリーンと美しい青い海。喧騒から離れ、風の音を聞きながら、南の島にゆっくりと流れる空気を感じたい。

場所 ハガニア地区 オーシャンジェットクラブ隣



2 ローカルから絶大な支持の人気カフェ 「ピカズカフェ」で元気モリモリの朝食

マリンドライブ沿いのアッパータモンにある「ピカズカフェ (PIKA'S CAFE)」は、エッグベネディクト、トルティヤラップ、各種サンドイッチなど、ボリューム満点のメニューがたくさん!

広々とした店内は、ローカルに大人気。あっという間に満席になるので、朝早めの利用がおすすめ。

場所 アッパータモン地区 セントジョンズスクール向かい



3 最近アガニア店もオープンした 「プロア」で極上チャモロ料理を味わう

コンテンポラリーなチャモロ料理を提供する「プロア」。イパオ公園のそばの小さな店舗だが、いつもお店は予約でいっぱい。その2号店が、ハガニア地区のTGIフライデーズの跡地にオープンした。ここでのおすすめは、なんといってもオリジナルバーベキューソースで味付けされたショートトリブやスベアリブ、チキンなどのお肉料理。お手頃な価格と量に大満足だ。

場所 ハガニア地区チャモロビレッジ向かい



© www.visitguam.jp/

4 「コストユーレス」でアメリカらしいピックスケールのショッピングと 「ヨーグルトランド」で、特性フロズンヨーグルトを

アメリカならではのショッピングを体感したいなら、KmartやGPO、マイクロネシアモールに加え、「コストユーレス」もおすすめ。GPOからも歩いていけるが、車で乗り込むのが正解。目の前には、各種フレーバーが揃ったフロズンヨーグルトにオリジナルのトッピングが自由にできる、「ヨーグルトランド」があるので、ぜひご賞味あれ。

場所 タムニング地区 GPO隣



5 とろける甘さのスイーツとほろ苦コーヒー 「インフュージョン」で幸せな午後のひととき

新鮮なフルーツとクリームたっぷりのクレープをはじめ、見た目もかわいらしいカップケーキやマフィンなど、女の子たちの目も思わずハートになるスイーツが楽しめるのが「インフュージョン」。タムニング店は2階建てで店内も広々。オープンテラスもあり、気持ち良い風をうけながら、午後のひとときを過ごすことができる。最近ではメニューにピザも登場。ランチタイムも楽しく過ごせそう。

場所 ハガニア地区 マリン・コア・ドライブ沿い



6 「テーブル35」で、大人のディナータイムを

洗練されたグアムの夜を楽しみたいなら、「テーブル35」がおすすめ。店内はブルーのライトが印象的なシャンデリアで飾られ、幻想的な雰囲気。絶妙な味付けのオリジナルソースがかかったボリュームあるフィレステーキは、ここに来たら是非とも味わいたいメニューのひとつ。オリジナル創作料理と美味しいワインで、素敵なグアムの夜のひとときを。

場所 タムニング地区 ファースト・ハワイアン・バンク隣



早朝に車で集合 5Kマラソンに参加してローカル気分に入る

せっかく常夏のグアムに来たのなら、朝の清々しい時間帯に、気持ちの良い汗をかいてみるのはいかが? グアムではほぼ毎週末、島内各所で5Kランの大会が開催されている。

大会の情報は地元の情報誌からゲット。エントリーは大会当日に直接会場で行うこともできるが、車があれば、ローカルのスポーツショップ「HORNET」で事前エントリーをすれば、割引料金で参加できる。

集合時間は大会により異なるが、暑くなる前の早朝。車社会のグアムでは駐車するスペースがきちんとあるので、ご安心を。

大会というもの、とってまわでゆる〜いスタイル。ローカルのスポーツを楽しむ人々と近づける貴重な体験だ。



大切なお客様にお好みのドライブコースを紹介してみたいはいかがでしょうか?

エイビスレンタカー

予約センター: 0120-31-1911 www.avis-japan.com

AVIS

We try harder.

客室改修完了でさらに快適性がアップ ファミリーから大型団体まで幅広い対応力



オセアナタワースーペリアプラス



ロイヤルタワーデラックス



ロイヤルタワーロイヤルクラブ

グアム最大級のリゾートPICグアムは、さまざまなアクティビティがオールインクルーシブで楽しめる場所として、ファミリーからグループまで幅広い層から支持を集めている。客室のリノベーションも完了。設備をグレードアップし、さらに利便性を高めた。ウォーターパークでのアクティビティも引き続き好評。ファミリーに訴求力の高いキッズやベビー向けサービスもさらに充実させている。

客室改修完了 「ウェルカムベビー」も増室へ

PICグアムでは、2012年度に765室のリノベーションを完了した。スイートルーム12室については、今年4月から6月にかけて行う予定だ。このリノベーションによって、室内設備がグレードアップされたほか、ウォーターパークを楽しむ宿泊者に配慮して床をカーペットからタイルに変えるなど、リゾートホテルとしての快適さをさらに追求した。

5つのカテゴリーのうち、上位3カテゴリー（スーパーアプラス、ロイヤルタワーのデラックス、ロイヤルクラブ）の客室には、TOTOウォッシュレットとシモンズベッドを導入。これによりウォッシュレットは、433部屋に設置されたことになる。またテレビも液晶に交換。スタンダードカテゴリーも含め、2013年中にはすべての客室に液晶テレビが入る予定だ。

このほか、2012年上期からルックJTBで商品化されている「ウェルカムベビー」の部屋を好評につき、現在の4室から増室する計画だ。この部屋は、ミキハウス子育て総研の専属認定士が小さな子供の受け入れ態勢をチェックし、安心して楽しめる部屋として認定したもの。たとえば、高さのあるベッドを外し、140cmのマットレスを2つ並べて設置。調度品の角にはクッションのコーナーガードを取り付け、コンセントジャックにはカバーつけるなどの安全対策を施しているほか、幼児用の便座、子供にやさしいシャンプー、おもちゃや絵本なども常備している。幼児を連れてはじめてのグアム旅行でもストレスなく楽しんでらおうという商品だ。

アンフィ・シアター全面改装 ショーもグレードアップ

PICグアムではディナーショー会場として利用されている「アンフィ・シアター」の全面改装にまもなく着手する。ステージや音響システムを改修するほか、キャパシティも現在の450名から650名に拡大。あわせて、好評のPICパシフィックファンタジーディナーショーの内容も見直し、さらにエンターテインメント性を高めたショーにグレードアップする。改修は今年7月中旬までには完了する予定。その期間、ディナーショーは「パシフィック・パビリオン」で行われる。

「パシフィック・パビリオン」は、グアム最大級のバンケット施設。着席で1,000名、立食スタイルなら1,200名の収容が可

能だ。PICグアムのMICE施設の中心的な存在として、社員旅行、インセンティブ、コンサート、各種フェスティバルなど、さまざまなイベントで利用されている。利用実績にあわせて、運営ノウハウも積み重ねており、ソフト面のレベルも向上。利用者のニーズに的確に応えるサービスを提供している。



PICパシフィックファンタジーディナーショー

キッズ対応も強化 ファミリー層への訴求力もアップ

このほか、昨年「キッズクラブ」の部屋を改装し拡張作業を終えたのに加え、今年4月から小さい子供向けのキッズスペース「キッズプレイハウス」のサービスを始める計画。さらにファミリー層への訴求力を高めていく方針だ。



キッズクラブ

キッズクラブは4歳から12歳の子供が対象。1日コース（ランチあり）、午前コース、午後コースがある。クラブメイトが同伴し、プールやビーチでのアクティビティや部屋の中での遊びなどをサポートする。キッズクラブに子供を預けることによって、親は自分だけの時間を作ることができるほか、グアムの子供たちと触れ合うチャンスもあることから好評を得ている。

人気のスパとヨガ ココロもカラダも健康に

引き続き高い評価を受けているPICグアムのオリジナルブランド「ジバナ・スパ・フォー・ウェルビーイング」。東洋や西洋などさまざまな技法で身体



ジバナ・スパ・フォー・ウェルビーイング

癒力、生命力を高めることを目的とした施術トリートメントを提供している。

マッサージでは、指圧、アロマセラピー、呼吸法、深部組織療法など、オリジナルメニューを用意。デトックスでは、リラックス効果のあるアロマオイルを含んだバスにつかり、発汗を促しながら老廃物を体外へ排出する。

トリートメントルームは12部屋。そのうちカップルルームが3部屋あり、フットバス専用の部屋も1室用意している。このほか、FIRサウナ、ジャクジーも設置。トータルな美と健康のサポートを提供している。

また宿泊者向けのヨガも人気だ。海の目の前にあるヨガ専用施設「サムドラ・パビリオン」で、本格的なヨガレッスンを受けることができる60分のプログラム。1日2回実施しており、宿泊者は無料で体験することが可能だ。



本格的なヨガレッスン

ウォーターパークで運動会 チームビルディングにも最適

総合リゾートPICグアムの特徴のひとつが「ウォーターパーク」。ユニークな施設がそろっただけでなく、クラブメイトがサポートするさまざまなイベントを提供している。クラブメイトはアクティビティのインストラクターであり、ショーにも出演するエンターテイナー。各国から集まった国際色豊かなメンバーが役割を担っており、陽気でフレンドリーなクラブメイトと過ごす時間が、PICグアムでの滞在をより印象深いものにしてくれる。



ウォーターパーク

ウォーターパークで行うことのできるグループ専用のイベントのひとつが「ウォーターオリンピック」。クラブメイトの司会のもと、参加者がさまざまな種目で競い合う水上運動会だ。水上玉入れ、カヤック競争、水中綱引きなどに挑戦することができる。ウォーターアクティビティとしてだけでなく、チームビルディングのプログラムとしても人気を集めている。



PICのクラブメイト

英語や文化体験プログラムも 教育旅行の素材に

グアムは日本に一番近いアメリカ。その利点を生かした英語体験プログラム「レッツ・スピーク・イングリッシュ」もPICグアムならではの「レッツ・スピーク・イングリッシュ」のバッジをつけた参加者には、ホテルのスタッフ、アクティビティのインストラクター、クラブメイトなどが英語で話しかけてくるというプログラム。リゾートが教室となり、フレンドリーなスタッフを相手に英会話を実践できることから、教育旅行の素材としても注目を集めている。



このほか、PICグアムではチャモロ文化体験プログラムも提供している。ウォーターパーク内のカルチャーアクティビティセンター「グマチャモロ」では、水牛（カラバオ）が牽引するカートの搭乗体験、チャモロ語レッスン、ココナッツジュースのテイスティング、ココナッツキャンディー作り、ココナッツリーフ編み、チャモロ式投網体験などグアムの伝統文化に触れる機会をアレンジしている。

さまざまなゲストに対応する 多彩なダイニング

PICグアムはグアム随一の大型リゾートだけに、レストランも充実している。カジュアルなビュッフェ・レストラン「スカイライト」(600席)、オーシャンビューが印象的なファインダイニングの「ピストロ」(118席)、日本人シェフが腕をふるう日本料理の「花城」(120席)、海に一番近い場所にある「サンセットバー」(240席)、手軽に楽しめる麺類が人気の「ロックンロールヌードル」(50席)とバラエティーに富んだダイニングを備えている。ファミリーから大型団体まで、さまざまなマーケットに対応できるのがPICグアムの大きな強みだ。



ファインダイニング「ピストロ」

PICは遊びきれないほどのアクティビティを詰め込んだよ巨大なスポーツリゾート。ウォーターパークには、スライダーをはじめ、「泳げる水族館」やシッキースプラッシュプールなど数々のプール、ビーチでは、ウインドサーフィンやアウトリガーカヌー、シュノーケルなど、グアムの太陽を満喫できるアクティビティを満載。もちろんスカッシュやトランポリン、アーチェリーなどスポーツ三昧もOK。宿泊のお客様はこれらの施設内のスポーツ&アクティビティが全て無料でご利用になれます。もちろん、遊びの達人クラブメイツが、アクティビティも、スポーツも、レッスンも、皆様の休日を最高に陽気に楽しく盛り上げます。

PICは遊びの ハッピーワンダーランド



パシフィック・アイランド・クラブ・グアム
 P.O.Box 9370, Tamuning, Guam 96931 U.S.A.
 Phone: (671) 646-9171 / FAX: (671) 648-2474
 日本のお問い合わせ先
 〒106-0031 東京都港区西麻布1-2-7-7F
 Phone: (03)5413-5934
www.picresorts.jp

スポーツイベント

Sport Events

グアムでスポーツ 需要創出の切り口に

ランニングやサイクリングなど、数多くのスポーツイベントが開催されるグアム。こうした大会やレースへの参加を目的にグアムへ渡航する人も年々増加傾向にある。普段とは違った雰囲気の中でスポーツをする爽快感は、グアムだからこそ味わえる貴重な体験だ。中でも駅伝形式のレースは、団体旅行のチームビルディングの素材にもなる。またプロ/アマ問わず、スポーツチームの合宿先としてもグアムは注目されており、新たな需要創出の切り口として期待される。

「グアム ココロードレース」が「グアム ココハーフマラソン&駅伝リレー」に改称 10月20日開催、日本人参加者800名目標

グアム政府観光局(GVB)主催による「グアム ココロードレース」が今年より「グアム ココハーフマラソン&駅伝リレー」に改称、10月20日(日)に開催される。旅行会社向け説明会の席上、GVB日本代表の光森裕二氏は「名称変更により、ロードレースではなく、マラソン色を前面に打ち出す。今年の日本人参加者を800名近くまでに伸ばしたい。将来的には1000名の大会にのせたい」と述べ、参加者誘致に強い意欲を見せた。

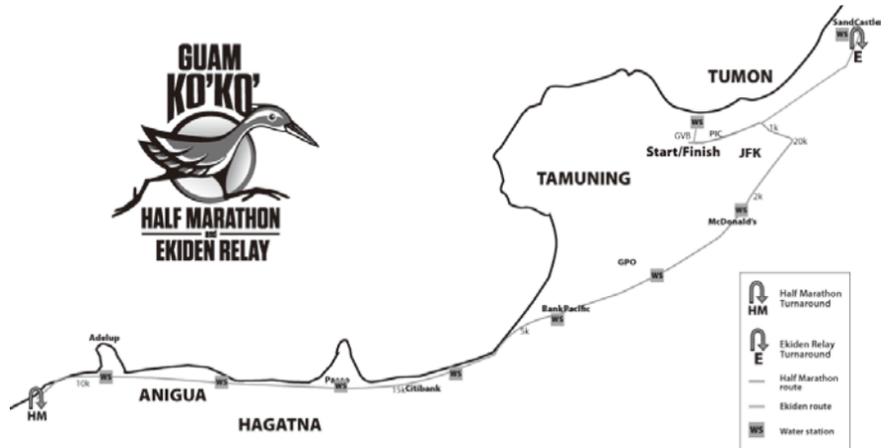
新名称となった「グアム ココハーフマラソン&駅伝リレー」は、今年で第8回目の開催。昨年は1802名が参加し、日本人参加者は606名に達した。種目は名称通りハーフマラソンと、4人1チームでハーフの距離を走る駅伝の2種目。ハーフマラソンは年齢別に7カテゴリー、駅伝は男女別や混合、企業、学生ごとの6カテゴリーに分かれる。エントリー料金については、専用ツアーを企画する旅行会社向けに割引を行う。なお、ユナイテッド航空とパシフィック・アイランド・クラブ・グアムが協賛する予定だ。

今年の大変な変更点はコース。ハーフマラソンは、スタート/ゴール地点のガバナージョセフフローレスメモリアルパーク(イパオビーチパーク)から旧コースとは逆のタモンのホテルエリアへ向かい、Kマートの坂道を上ってマリン・コア・ドライブ通りを通り、途中折り返して戻る。また駅伝は、スタート/ゴール地点からサンドキャッスルを折り返して戻るおよそ5キロのコースを4人で4往復する。光森氏は「運営上かつ参加者に楽しんでもらえるように配慮した」と説明する。なお、ハーフマラソンはIAAF(国際陸上競技連盟)公認コースだ。

「佐渡トキマラソン」と姉妹提携、 認知度アップ狙う 来年以降フルマラソンも検討、 西日本底上げに注力

光森氏はさらに、4月7日開催予定の「佐渡トキマラソン」との姉妹マラソン提携を結ぶ意向を明らかにした。認知度アップが目的で、参加者交流も予定する。姉妹提携は他にも札幌の「豊平川マラソン」、千葉県柏の「手賀沼エコマラソン」とも結んでおり、今回で3つ目となる。

また「来年以降、フルマラソンの実施も検討していく」とコメント。さらに参加が弱い西日本エリアの誘致を図るべく、同地区での説明会実施も検討。光森氏は「認知度がまだまだ低く、その分もっと参加者を増やすことができる」と述べ、旅行会社へのアプローチに力を入れる考えを示した。



「グアム ココハーフマラソン&駅伝リレー」開催概要
開催日時：2013年10月20日(日)午前5時スタート
競技種目：ハーフマラソン(21.0975km)、
駅伝(21.0975km、4人1チーム、約5kmの折り返しコース)
主催：グアム政府観光局
後援：グアム政府
協賛(予定)：ユナイテッド航空、パシフィック・アイランド・クラブ・グアム
参加者数(昨年実績)：1802人(ハーフマラソン：1002人、駅伝：200チーム、800人)、
うち日本人は606人(33.6%)
参加資格：大会当日14歳以上で、出場に必要なトレーニングを積み、健康上支障のない方。
ただし20歳未満の方は保護者の同意・署名が必要
制限時間：4時間(2時間以内に折り返し地点を通過)

グアム初のIAAF公認フルマラソン 第1回グアムインターナショナルマラソン、4月7日開催



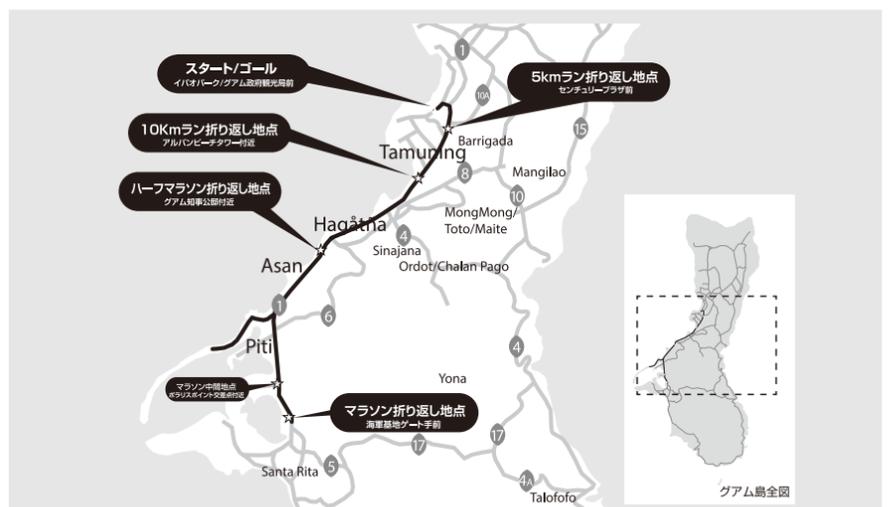
グアム初のIAAF(国際陸上競技連盟)公認フルマラソンレース「第1回グアムインターナショナルマラソン」が4月7日(日)に開催される。海沿いの道を通る風光明媚なコースが特徴で、比較的フラットなコース設定のため、好記録が期待できる。スタート/ゴール地点は、ガバナージョセフフローレスメモリアルパーク(イパオビーチパーク)のグアム政府観光局前。マリン・コア・ドライブ通りを走り、途中折り返す。種目はマラソンとハーフマラソン、10kmランと5kmランの4つ。マラソンのスタート時間は、早朝の午前4時。制限時間は7時間となっている。年齢制限は、マラソンとハーフマラソンが14歳以上から。10kmラン及び5kmランは、子供でも走ることができる。

なお、17歳未満の参加は、申し込みの際、保護者の承諾(サイン)が必要となる。

多彩なゲストランナーを予定 AKB48グループのメンバーも参加

今回のマラソンの華を飾る多彩なゲストランナー。AKB48グループからJKT48所属の高城亜樹さんと仲川遥香さん、SNH48所属の鈴木まりあさんと宮澤佐江さんの4名が参加予定のほか、作家/コメンテーターで「55歳からのフルマラソン」著者である江上剛さん、週刊朝日元編集長の山口一臣さんが走る予定。4月6日(土)に行われる前夜祭パーティーでは、上記AKB48グループメンバーが参加し、グアムの観光大使任命式が執り行われる予定。

現在、旅行会社各社がマラソン参加ツアーを造成しており、新たなグアムのスポーツ旅行の可能性を広げてくれるレースとして、業界からも高い注目を集めている。



「グアムインターナショナルマラソン」開催概要
開催日時：2013年4月7日(日)午前4時スタート
(ハーフマラソン：4時半、10kmラン：5時20分、5kmラン：5時15分)
競技種目：マラソン(42.195km)、ハーフマラソン(21.0975km)、10kmラン、5kmラン
主催：グアムインターナショナルマラソン実行委員会
後援：グアム政府観光局
特別協賛：パシフィック・アイランド・クラブ・グアム
協賛：ユナイテッド航空
参加資格：マラソン/ハーフマラソン：14歳以上(17歳未満の場合は、保護者の同意・署名が必要)
制限時間：7時間(マラソンのみ)

「グアムロングライド2013」に日本から78名が参加 来年は「ツール・ド・グアム」と同時期に開催

サイクリングイベント「グアムロングライド2013」が1月27日(日)に開催され、前年より133名多い237名が参加、日本からは78名のサイクリストたちが集まった。今年で2回目となる同大会は、タイム

を競うレースではなく、グアムの美しい海沿いの道や休火山の山腹を自分自身のペースで楽しみながら走るレース。コースは、島の南部約60kmを半周する初心者向けの「ハーフ60」とグアム島を一周する

約120kmの「ラウンド120」の2つがある。特に「ラウンド120」は、途中標高200mを駆け上がるクライムヒル区間があり、上級者でも走り応えのあるコースだ。参加資格は、8歳以上の健康な男女。日本からは新婚旅行で来て参加したカップル、2年連続で参加する家族など、幅広い世代が参加。中には「ラウンド120」を完走した10歳の強者もいた。

来年は2014年1月26日(日)の開催を予定。前日の1月25日(土)には、本格的なサイクルレース「ツール・ド・グアム(Tour



de Guahan)」の開催も予定している。こちらは110kmと55kmの2つのタイムレースが展開される。

なお、詳しくは以下ウェブサイトまで(詳細とまより次第、大会概要など掲載予定)。http://www.tourdeguahan.com



ホテルのクオリティをさらにアップグレード あらゆるマーケットに最高の滞在を提供する

グアムのショッピングとエンターテインメント中心、プレジャーアイランド内に建つ唯一の大型デラックスリゾートホテル「アウトリガー・グアム・リゾート」。600室全ての客室がオーシャンビューで美しいタモン湾がどの部屋からも一望できる。施設・サービス面のクオリティを常に進化させ、ファミリーや女子旅など、各マーケットに合わせた最高レベルの滞在を提供している。

大好評のバーベキュー パーム・カフェには鉄板焼きカウンターを新設

アウトリガー・グアム・リゾートでは、旅行者にグアムでの最高の滞在を提供するため、常に施設のアップグレードを行い新しい顔を見せている。

そのひとつが、昨年スタートした「アウトリガー ビーチサイド バーベキューディナー」。食材を好きなタイミングでグリルして自分のペースで楽しめるセルフグリル式のバーベキュー・ディナーで、オープンエアの開放的な雰囲気の中で、目の前に広がるタモン湾を眺めながら楽しめるのが魅力だ。



またレストランのバリエーションも豊か。ホテルのメインレストラン「パーム・カフェ」では、朝食やランチのビュッフェの他、ディナータイムには、アジアの各国料理をフュージョンしたコンテンポラリー・アジア・キューズを提供。このほど、鉄板焼きカウンターを新設し、寿司バーなど、和食のラインナップがさらに充実した。その他日替わりで、地中海料理、アジア料理、イタリアン、チャモロ料理、シーフード、プライムリブ&キングクラブなどのディナービュッフェを提供している。



常にアップするホテルのクオリティ 宿泊者向け新アクティビティも登場

またホテルでは、常にクオリティを向上させるため、各施設の改修を実施。このほどロビー階のトイレ施設の改装が終了した。今後もロビーエリアのテーブルの入れ替えなどのアップグレードを図る計画だ。

また新企画として、4月から宿泊者向けのプログラムを新設。ヨガや太極拳など、各種プログラムを実施していく予定だ。

ファミリー向けに充実した付帯施設 宿泊者限定ココキッズクラブ

充実した付帯施設もアウトリガー・グアム・リゾートの自慢のひとつ。グアムのメインターゲットであるファミリー向けには、20mのウォータースライダーが付いたメインプールやスプラッシュプール、子供用プールの3種類のプールがあり、小さな子供連れの家族客が安心して楽しめる。

またホテル前のビーチにある「オハナ・ビーチ・クラブ」は、タモン湾に面したアウトドア・ダイニング。ハンバーガーやサンドウィッチ、サラダなどの軽食やトロピカルドリンクなどの各種飲み物を提供。また隣には小さな広場があり、安心して子供を遊ばせることができる。

ココキッズクラブは、グアムの文化が学べる5~12歳の子供を対象としたプログラム。アンダーウォーターワールドの見学や、砂で城を作るサンドキャッスルビルディング体験、チャモロダンス体験、カルチャーダンスなど、豊富なプログラムを用意。ランチとおやつも付いており、半日または1日のプログラムから選べる宿泊者限定のプログラムだ。

女子旅にはワンランク上の滞在を マンダラ・スパで磨きをかける

アウトリガー・グアム・リゾートの客室は、洗練されたアジアテイストと、グ

ムらしい温かみのあるパシフィック・スタイルが融合したデザイン。プライベートバルコニーを備え、液晶フラットテレビや無料のWiFi環境も完備している。また全てのダブルルームは、クイーンサイズのベッド2台の設置となり、日本人旅行者にとって使い勝手のよい仕様となっている。

またワンランク上の滞在には、20階と21階にある専用フロア「ボエジャーズ・クラブ」の滞在がおすすめ。ベッドには最上級の寝心地を追求した純白の羽毛布団を使用し、バスローブやスリッパなど、高品質なアメニティーにもこだわりを見せる。シックなインテリアも特徴だ。

ボエジャーズクラブルームの宿泊者だけが利用できるホテル最上階の21階に位置する「ボエジャーズ・クラブラウンジ」では、毎朝コンチネンタルブレックファーストの他、夕方17~19時には、ビールやカクテルなどのドリンクと軽食を無料でサービス。またラウンジ内には、新



聞や雑誌が閲覧できるほか、コンピューターやプリンターなども利用することもできる。

ホテル内には、世界最大級のスパチェーン「マンダラ・スパ」があり、トリプルのトリートメントルームは女子旅にもおすすめ。またヘアやネイルのサービスも受けられる。この他、ビューティーサロンやスパバティック、フィットネスセンターも併設しており、グアムでも絶大な人気を誇っている。

I discovered an island™

ハファディ!

アウトリガーグアムリゾートは、グアムの中心地で人気エリアの、プレジャーアイランド内にございます。プレジャーアイランド内には、家族で遊べる数々の施設があり、またビーチでは、南国の太陽を浴びながら、カヤックやシュノーケリングなどもお楽しみいただけます。お子様には、ご両親から離れて参加するココキッズクラブをご用意しております。

さらにホテルのロビー階には、パームカフェ、ハードロックカフェなどの人気レストランがあり、アンダーウォーターワールド(シーグリルレストラン併設)などのアクティビティ施設や、世界のブランドを集めた、ザ・プラザ及びD F Sギャラリアのショッピングスポットへも徒歩でアクセスできます。

アウトリガー・グアム・リゾート(プレジャーアイランド内)

お客様ご予約: **03-4588-6441**
Eメール: japan.reservations@outrigger.com
代理店営業: **03-5456-7688**
ホームページ: jp.outriggerguam.com

THAILAND · BALI · FIJI · HAWAII · GUAM · AUSTRALIA

団体旅行、修学旅行で高い満足度 グアムの大自然を遊びながら体験



グアムの大自然を体験できるアトラクション「アトランティスサブマリン」と「ココパームガーデンビーチ」を運営するババコーポレーション。日系企業として40年以上にわたり、グアムにおいて質の高いサービスときめ細かな対応に心がけてきた。業界からの信頼度も高く、社員旅行やインセンティブをはじめとする企業の団体旅行、さらに修学旅行において高い満足度を約束してくれる。

アトランティスサブマリン 本格的な潜水艦でグアムの海を海中散歩

アトランティスサブマリンの特徴

<p>本物の潜水艦に乗れる</p> <p>日本ではなかなか味わえない貴重な体験をグアムで。</p>	<p>身長制限以上であれば、誰でも参加できる</p> <p>年齢制限がないので、子供からシニアまで、ファミリーでも楽しめる(米国沿岸警備隊の規定で、92センチの身長制限あり)</p>	<p>約45メートルの海底体験が、普段着のままでOK</p> <p>空調完備の艦内で、快適な海中散歩を楽しめる。</p>	<p>よほどの悪天候でない限り、雨の日も催行</p> <p>雨が降った場合でも、海中は波がなく、海上よりクリアで、はるかに環境が安定している。酔いも少ない。</p>	<p>希望の便を選べるので、予定が組みやすい</p> <p>ツアーは通常1日6便運航で、ホテル送迎付き。</p>	<p>厳しい運航管理と整備基準により高い安全性</p> <p>1988年のスタート以来、無事故を誇る。</p>
--	--	---	---	---	--

海の生態系を楽しく学ぶ

潜水場所のアブラ湾には、グアムに生息する約400種のサンゴと800種以上の魚の多くを観察することができる。またサメやウミガメといった大型海洋生物に遭遇することもしばしば。潜水艦が潜る水深40メートルは、一般のスキューバダイビングの限界深度とほぼ同じ。大きな機材をわざわざ担ぐことなく、海中探検が誰でも気軽に楽しめる。実際に潜水すると、光の変化で艦内の

色が変わっていくのが分かる。艦内の窓には、色の変化が分かるようにカラーチャートを設置。その不思議な現象に驚きの声が上がります。



高い学習効果、修学旅行の素材に最適 企業の団体旅行にも多彩なアレンジを提供

グアムの海の生態系を楽しく体験できるアトランティスサブマリンは、高い学習効果が期待できるので、修学旅行には

最適な素材と言える。また潜水艦の定員は最大48名で、まるごとチャーターが可能。増便のアレンジにも対応する。他にも、送迎用大型バス(定員53名)や潜水艦発着ポイントを結ぶシャトルボート(片道15分程度)上でのスピーチもできる。



オプション(有料)となるが、企業名等のバナーをシャトルボートの発着所に掲出するサプライズ演出も可能だ。

海洋自然保護活動に協力

アトランティスサブマリンは、グアム大学が米国連邦政府から助成金を受けて行う海洋自然保護活動の正式協賛企業に認定されている。実際に調査で潜水艦が利用されるケースもあり、利用者への海洋環境保全の意識向上、ウミガメや魚の生息状況把握への協力、ギフトショップ内での活動募金など、海洋自然保護活動に関するさまざまな取り組みを行っている。

ココパームガーデンビーチ 自然がいっぱい! リラックスした雰囲気の中で、思い出に残る団体旅行を実現

「旅の目的」を達成できる8つの魅力

<p>1 美しい自然</p> <p>海は抜群の透明度を誇り、最近では人気アイドルの撮影場所にも選ばれるなど、注目を集める。白砂のビーチを舞台にビーチイベントや自然散策、植樹など、さまざまな企画を立案できる。</p>	<p>2 選びやすいスケジュール</p> <p>ディナーからサンセットディナーまで、多彩なコースを用意。グアム滞在中の予定に合わせて計画できる。</p>	<p>3 豊富なアクティビティーや団体向けオプション</p> <p>シュノーケリングやカヤックなど、おなじみのビーチアクティビティーはもちろん、ジャングルの中の洞窟ツアー、ビーチスパでのマッサージ、四輪バギー(ATV)などもある。</p> <p>団体旅行向けには、チームビルディングを目的としたビーチスポーツ大会がおすすめ。綱引きやフラッグレース、ビーチバレー、大脱走リレーなど、さまざまな種目を用意し、実績も豊富だ。ほかにも、キャンプファイヤー、洞窟探索ツアーなど、組み立て自由で、滞在時間を有効に活用できる。</p>	<p>6 安全</p> <p>ライフジャケット完備、AED常備に加え、ライフセーバー、ビーチスタッフをはじめ、スタッフ全員が救護トレーニングを受講するなど、安全に滞在できるよう努めている。</p>
<p>4 貸切</p> <p>団体利用は20名以上からで、最大350名まで収容が可能。おすすめが午後発のEツアー。ビーチ&サンセットディナーの内容で、100名以上の参加であれば、到着時から完全貸切で利用できる。また午前中に出発するAコースも人気。こちらは最大50名だが、50名以上で利用する場合は要相談。</p>	<p>5 専用バス</p> <p>35名以上の参加で、専用バスによる送迎を提供。</p>	<p>7 清潔で快適</p> <p>水道、電気の供給がない大自然の中でも、水洗トイレや温水シャワー、エアコンの効いた部屋など、快適に過ごすことができる。</p>	<p>8 スタッフ全員がサポート</p> <p>心から楽しいひとときが過ごせるように、スタッフ全員がサポート。高い満足度を約束する。</p>

豊富な自然学習プログラム 修学旅行の素材に

修学旅行におすすめなのが、手つかずの自然を活かした豊富な自然学習プログラム。ヤシの木やココナッツの利用法を学んだり、有孔虫の殻である「星の砂」の採取や観察をしたり、自然遊歩道を歩きながら熱帯植物の観察やグアムの地質

を探ったり、その内容はさまざま。また、敷地内で発見された土器の破片や鏃(やじり)から約1000年前のチャモロ人の生活の様子を学んだり、自然環境と共存するココパームガーデンビーチの開発経緯についてレクチャーを受けたり、教育旅行のみならず、企業団体においても高い学習効果が期待できる。記念植樹など、社会貢献活動の一環として



ココパームガーデンビーチを利用するケースも増えている。

ファミリー、OLの女子会にも

もちろん、ココパームガーデンビーチは、団体旅行だけでなく、ファミリーや女性層など、幅広い層におすすめしたいプロダクト。豊富なアクティビティーを楽しみながら、グアムの大自然をリラックスした気分で体験できるのがうれしい。中でも、プライベート感を高めた「カバナ」は、クーラーボックスに入った飲み物4本とスナック、おしぼりをサービス。ファミリーや小グループ、例えば女子会にもぴったりだ。

ニッポンレンタカーグアム/バーガーキング

セット利用でお得! キャンペーンも

日本でもお馴染みの「バーガーキング」や「ニッポンレンタカーグアム」もババコーポレーションの運営。「アトランティスサブマリン」または「ココパームガーデンビーチ」とのセット利用によるレンタカー割引や、レンタカーとバーガーキングを組み合わせた「らんらんキャンペーン」など、お得なオファーにも注目したい。

「らんらんキャンペーン」は、エコノミークラス車を対象に、各種特典付きの割引料金を設定。特典は、レンタル期間によって、バーガーキングのクーポン券やTシャツ、バッグのプレゼントなどが付く。ニッポンレンタカーで人気が高いのは、最新型ムスタングのオープンカー。グアムの青空のもと、開放的なドライブが楽しめる。またバーガーキングは、修



学旅行で利用するケースが増えており、英語による注文のやり取りが語学教育にも活かせることから注目が高まっている。

MICE関連のお問い合わせは

ババコーポレーション 粟田
Tel: (671)649-5050 E-mail: awata@babacorp.net
団体旅行など、MICE関連の問い合わせは上記連絡先まで。現場ですぐに対応できる態勢を整える。

旅行会社専用サイトで最新情報を

ババコーポレーションでは、日本の旅行業界向けに専用ウェブサイトを開発している。アクセス方法は、各ウェブサイト (<http://www.atlantis-guam.com> または <http://www.cocopalms-guam.com>) の右下にある「業界のみなさまへ」をクリック、ユーザー名「touragent」とパスワード「guam」を入力するだけ。専用ウェブサイトでは、最新の料金表をはじめとする各種資料のほか、FAQや画像のダウンロードが可能だ。



DISCOVER THE UNDERSEA BEAUTY OF GUAM IN A REAL SUBMARINE

アトランティスサブマリン

本物の潜水艦で美しい海底へ...

- もうひとつのグアム、本物の潜水艦で海底探検
- 推定18000年もかけて成長した神秘的サンゴ礁へ
- そこには自然のままの魚達の暮らし
- 気圧の心配もないエアコン完備の艦内
- お子様からお年寄りまで安心してお楽しみいただけます
- 沖の潜水艦まではシャトルボートで素敵なクルージング
- 水に濡れることなく普段着のまま参加できます
- ホテル送迎バスで海辺をドライブ
- 雨でもOK



料金:大人\$84 子供\$42(身長92cm以上11才以下)
所要時間:約3時間30分(潜水時間:約35分)



<エコツアー宣言>

アトランティスサブマリングアムとココパームガーデンビーチでは、グアムの大切な自然を守るため、グアム大学、グアム政府と共同で生態系保護活動に取り組んでおります。

25%引きで楽しめる
★★★★おトクなセット★★★★

アトランティスサブマリン+ココパームガーデンビーチ
大人\$126 [\$42もおトク]・子供*\$65 [\$23もおトク]

*6~11才/身長92cm以上 *5才以下/身長92cm以上\$42
※他のキャンペーン料金との併用はできません。



ココパームガーデンビーチ

グアムで最も美しい本格的プライベートビーチ

Discover Nature & Harmony.



- 青い海、白い砂とヤシの木の木陰でのんびり
- 魚達の天国、驚きの透明度の水中でシュノーケリング
- お友達やファミリーでビーチバレー、カヤックなど楽しいアクティビティ
- ビーチを眺めるトロピカルなダイニング
- 熱帯の花木のガーデン散策
- お湯の出るシャワー、水洗のトイレ、冷房の部屋など充実した設備
- スタッフの行き届いたサービスをお楽しみください

ツアー名	大人	子供(6-11才)	出発	帰着
① デイツアー(ランチ付き)	\$84	\$46	8:00~	14:55~
② デイツアー(ランチ付き)	\$84	\$46	10:35~	17:25~
③ 半日ツアー(ランチなし)	\$54	\$36	12:35~	17:25~
④ 1日ツアー(ランチ付き)	\$94	\$52	8:00~	17:25~

※5才以下のお子様:無料 ※水に入る際にはライフジャケット、ビーチシューズを必ず着用頂きます。

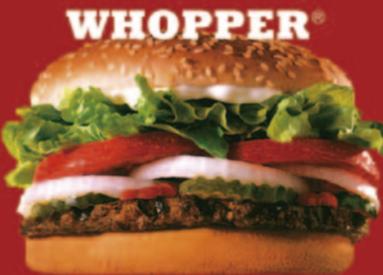


本場アメリカの味 バーガーキング

- タモンベイセンター店 NEW
- グアムプレミアアウトレット店
- マイクロネシアモール店
- グアム空港店



www.bk.com



人気No.1のメニュー BIGサイズのワッパー

【とてつもなく大きい】を意味する
WHOPPER(ワッパー)を試しましたか?
アメリカンサイズのボリュームと旨味に大満足!
● ワッパーは、直径約13cmの大きなハンバーガー
● 直火焼きの100%ビーフパティの重さは113g

HAVE IT YOUR WAY®

ニッポンレンタカー -グアム-

www.nipponrentacarguam.com

☎646-1243 まで日本語でどうぞ。

日本語で安心・車種充実のニッポンレンタカー



18才から日本の
免許証で運転できます。

オプション
キャンペーン



人気のアクティビティとのセット利用で
レンタカーご利用料金が

レンタカー1台に付 \$10~\$15型

らんらん キャンペーン

- 1日間 \$74/日
[\$21もおトク!]
- 2日間 x \$69/日
[\$52もおトク!]
- 3日間 x \$64/日
[\$93もおトク!]

嬉しい特典付

家族とともに祝うウエディングの理想形を実現できるグアム ワタベは新しい結婚式スタイル“リゾート婚ハート”を提案

海外ウエディングのニーズは、時代とともに変化をしてきた。国内婚の煩わしさから逃れたいカップルが海外に目を向けたり、憧れとしての海外ウエディングに熱い視線が注がれたり、さまざまな動機がその時々の海外ウエディング市場を動かしてきた。そして現在は「家族に喜んでもらうために」が海外ウエディングのモチベーションとしてクローズアップされている。そうした思いに駆られて海外ウエディングを選択するカップルに応えるデスティネーションとして、グアムの注目度がアップしている。

グアムの海外ウエディングは堅調

グアム政府観光局によると、12年夏以降の日本人旅行者数は順調に推移している。7～9月は11年同期と比較して28%の伸びで、10年と比較しても1.3%増。最新データである12年10～12月は11年同期比も10年同期比も、いずれも10.4%増となっている。

グアムにおけるウエディング需要も堅調のようだ。通常の旅行がハイシーズンを迎え、旅行コストが上昇するため、海外ウエディング需要が下火になる夏場も、12年は前年並みを維持し、12年秋から13年の初めにかけても「ほぼ横バイで推移している」(ワタベウエディング・運営センター・安曾勝芳主任)とのことだ。

ただしデスティネーション間の競争については、海外旅行市場が円高に沸いた昨年からハワイの好調に押され気味で、今後は「為替の動きに需要がどう反応するかによる」(同)とみている。このところの円安傾向で、海外旅行全体の割安感が減じた場合、近場で比較的安価なグアムが再びシェアを獲得することも予想される。

親孝行をしたいと願うカップルの思い

海外ウエディングの目的地として相変わらずの人気を維持するグアムだが、最近の海外ウエディングのニーズ変化が、グアムの追い風になるとの見方もある。ニーズの変化で最も注目される点は、海外ウエディングの動機だ。

「ゼクシィ海外ウエディングトレンド調査2012」によれば、カップルに「どうして海外挙式を選んだのか」(複数回答)を尋ねたところ、「親孝行をしたかったから」が約35%を占め、前年調査と比べて5ポイントも増えている。またワタベウエディングの自社調査でも同様の結果が出ているという。カップル自身の憧れをかなえるために海外挙式を選択するカップルが多かった以前と異なり、最近では海外挙式の動機に「家族旅行も兼ねて親孝行をするため」を挙げるカップルが増加。両親や親戚といった参列者たちに喜んでもらうことが大きなモチベーションとなっている。



ニーズの変化から生まれた「リゾート婚ハート」

ワタベウエディングでは、こうした海外ウエディング市場の変化に合わせ、新しい結婚式スタイル「リゾート婚ハート」の提案を行っている。



リゾートで家族と、国内でみんなと。
リゾート婚ハート

同社は長年にわたり、海外挙式の分野でリゾートウエディング(リゾート婚)という、それまでになかった挙式スタイルを切り開いてきた。しかしこのリゾート婚を望むカップルの動機づけが、「家族中心・家族優先」にシフトしたことで、「リゾート婚」をさらに発展させた新たな結婚式スタイルの提案が必要になってきた。

そこでワタベウエディングでは「リゾート婚ハート」を提案。これは、ゆっくりと家族への感謝を伝えられるリゾート挙式と、帰国後に国内で行う親族や友人へのお披露目を組み合わせた「新しい結婚式のカタチ」といえる。前出の「ゼクシィ海外ウエディングトレンド調査2012」でも、いまや「海外挙式のみ」で済ませるカップルは7.3%に過ぎず、「海外挙式と海外現地パーティー・会食」を行うカップ

ルが43%を占めている。さらに「海外挙式と海外現地パーティー・会食と国内での披露宴・披露パーティー」を行うカップルも42%に達している。「海外挙式と国内での披露宴・披露パーティー」の7%を加えれば、実に約半数が海外ウエディングと国内披露宴の両方を実施していることになる。「リゾート婚ハート」のコンセプトは、こうした実態にも見合ったものだ。

「リゾート婚ハート」に向いているグアム

この「リゾート婚ハート」に最適なのがグアムである。日本からの距離が近いグアムなら、同行者は3泊4日ないしは最短で2泊3日の日程で挙式に参列できる。週末に休暇を1日取るだけで参列でき、連休がらみのスケジュールなら仕事に支障なく参列することもできる。つまり休暇を確保しやすく、もちろん旅行費用を安く抑えることのできるグアムなら、同行参列のためのハードルを引き下げることができる。

海外ウエディングの受け入れ体制が整っていることもグアムの強みだ。ウエディング各社は、ハワイと並ぶ主力デスティネーションとしてグアムに力を入れており、たとえばワタベウエディングは、タイプの異なる3つの挙式施設やパーティー施設などを運営している。しかも市場ニーズの変化に合わせて投資を惜まず、リノベーションも頻繁に行っている。海外ウエディングの最先端の施設とサービスをグアムで提供しているのだ。

家族の満足度を大切にするカップルにとってグアムは、同行する家族たちが安心して寛げる点でも評価が高い。日本人旅行者が多く、日本人が言葉の壁や居心地の悪さを感じることなく楽しめるグアムなら、家族に余計な世話を焼かずにカップルもリラックスできる。

旅行会社にもうまみの大きいグアム挙式

今や海外ウエディングに同行参列者はつきものといっている。「ゼクシィ海外ウエディングトレンド調査2012」によれば、海外ウエディングを行ったカップルの83%が同行者ありと回答しており、なかでもグアムは最多の93.1%が同行者ありと答えている。

平均同行者数はハワイの9.9人に次ぐ、9.5人だが、これは同行者が「いた」と回答した者だけの平均人数であり、そのデスティネーションで海外挙式したカップル全員(同行者の有無にかかわらず)を対象にしたなら、おそらくグアムの平均人数が最も多いと思われる。同行者の多さは取扱旅行会社にとって、収益に直接結びつく要素だけに、グアムの海外ウエディングは旅行会社にとって「勤めがいのある」分野となる。

間際予約も多いグアム

グアムの海外ウエディングの特徴は、同行者の多さや、挙式スタイルの選択肢の豊富さなどの特徴を挙げられるが、市場動向の面からは「間際予約の多さ」も特徴だ。1年前ないしは半年前までに申し込みを済ませる前広の予約行動が多い点では他のデスティネーションと変わらないが、グアムの場合はタイムリミットぎりぎりの「挙式まで3カ月」近辺の駆け込み予約も多い。このためワタベウエディングでは「スペシャルリアージュ」と題して、挙式施設(限定施設)のスケジュールに余裕があれば、その都度、割安料金で間際予約を受け入れるプランも用意している。



家族の絆が深まる「リゾ婚ハート」に最適なグアム タイプの異なる3つの挙式施設で受け入れも万全

ワタベウェディングが提案する結婚式の新しいカタチ「リゾ婚ハート」。この新しい「結婚式のカタチ」を実現させるのに最適なデスティネーションといえるグアムでは、3つの挙式施設を運営しており、さまざまなカップルのニーズを満たすことができる。

絶好のロケーションに建つ グアム人気No.1チャペル ブルーアステール

ブルーアステールは、ビーチが目の前にあるロケーションが特徴で、グアムで最も海に近い挙式施設。オン・ザ・ビーチの独立した挙式専用施設であり、パーティ会場も併設する。挙式からビーチでの写真撮影、挙式後のパーティまで行うことができ、美しい海と景観に囲まれたグアムの挙式が実現できる。

シャンデリアが輝くラグジュアリーなエントランスロビーや、目の前に広がる海と空のブルーに溶けこむように、ゆるやかに上る階段状のバージンロード。そして海を間近に眺めるバンケットルーム。そのどれもカップルにとって憧れのシチュエーション。同行参列者にとっても満足のいく時間を過ごせる環境が提供されている。

「ブルーアステール」で過ごす1日を通して、全ての方の「心と記憶」に残る感動的な時間を感じることができる。

施設への到着から帰るまでの演出を一貫性あるデザインで統一。ゲストが到着するエントランスロビーでは、カップルの二人がゲストに見せたかった、美しい



タモン湾と白砂のビーチが目の前に広がり、ゲストがゆっくりくつろげるスペースを用意。カップルが挙式までの時間を過ごすためのウェディングルームも完備する。

セレモニーでは、約12mのバージンロードが、祭壇に向かってステージを上がっていく形状に仕上げられ、成長し発展する二人の未来をイメージ。より空に近い場所で誓いを立てられる空間を演出している。

オーシャンフロントのバンケットでのパーティはプライベート感覚の貸切スペースで、専任スタッフがアテンド。リゾートの開放感も満点で、パーティをきめ細かくサポートする。

Tropical Garden & Beach Resort Wedding セント・プロバス・ホーリー・チャペル

目の前に太平洋が広がり恋人岬を望む絶好のロケーションと、「誕生を表すタマゴ=二人の出発」を表現したチャペル

のデザインが人気のセント・プロバス・ホーリー・チャペル。1万本のバラを敷き詰めたガラスのバージンロードやラテストーン遺跡を模した祭壇、グリーンと白をベースにした装花は、ナチュラルで上品な雰囲気を演出している。

その「セント・プロバス・ホーリー・チャペル」の専用パーティ会場「Te quiero (テ・キエロ)」の敷地内のビーチフロントに、グアムで唯一となるプライベートガーデン「Family Tree Garden」がオープン。チャペルでの挙式後、カップルがゲストとともに時間を共有するための空間として造られたガーデンだ。



「Family Tree Garden」の中央には、家族関係を象徴する言葉で、英語では「家系図」を意味する「Family Tree」を植え、家族全員が寄り添える空間を用意。ガーデン内には複数のフォトスポットが用意され、家族と一緒に、ビーチ撮影とは趣向の異なる記念写真を撮影できる。また南国の花々が咲き誇るスペースにベンチが置かれ、寛いだ雰囲気の中で、カップルが両家の家族や参列者らとの時間が過ごせるように工夫されている。

セント・プロバス・ホーリー・チャペルの挙式プランには、ワタベウェディングが運営するオーシャンフロントのバンケット「テ・キエロ」でのカップルの食事が含まれており、追加料金で同行者を含めた食事会をすることもできる。写真商品を含めればビーチでの写真撮影もプランに含まれ、カップルは、チャペル内でのフォーマルな雰囲気の記念写真、家族と共に寛いで撮るガーデンでの集合写真、カジュアルで解放感に包まれたビーチ撮影と、雰囲気も撮影対象も異なる複数タイプの写真を残すことができる。

参列者や子連れ婚も安心 サンビトレス・ベイサイド・チャペル

サンビトレス・ベイサイド・チャペルは、日系ホテル「ホテル・ニッコー・グアム」の敷地内にある挙式施設。式に参列する同行者が、ホテルに宿泊すれば移動も簡単で、参列者にとっては

楽で安心。また子供を連れてきた「子連れ婚」のカップルにとっても使い勝手のよい環境を提供できる。家族旅行と挙式を兼ねてグアムを訪れるような場合は条件にぴったりで、両家家族でくつろぎ、価格も手頃な挙式会場といえる。



ST. PROBUS HOLY CHAPEL TROPICAL GARDEN & BEACH RESORT WEDDING

鮮やかな花と緑に囲まれた海をのぞむ
セント・プロバス・ホーリー・チャペル
祭壇に刻まれた文字は
「Two Lives Get Together」～ふたりの人生のはじまり～
その意味を込めたセレモニーで夫婦の絆が生まれます。

FAMILY TREE GARDEN

ビーチが目の前にあるプライベートガーデンが誕生
挙式後はファミリーツリーガーデンでのひととき
おふたりの大切な思いを伝える
ウェディングが叶います。



その日は、消えない。

WATABE WEDDING

0120-41-2141

http://www.watabe-wedding.co.jp



修学旅行・大型団体のリピーター利用が増加 2013年度から全コースに\$80相当のビーチリゾートアクティビティ付

グアムの主要ホテルから車でわずか10分、アガニア湾の恵まれた海域内にあるアルパンビーチクラブ(ABC)。グアムでは数少ないプライベートビーチをベースに、グアムの海を存分に楽しめるアクティビティを提供する。

創業26周年を迎え、修学旅行や大型団体の利用はさらに増加。リピーターも多く、根強い人気を誇っている。2013年度からは、全コースに\$80相当のビーチリゾートアクティビティが含まれ、全パッケージの付加価値がグレードアップ。個人から大型団体まで、そして子どもから年配者まで、あらゆる客層を満足できるのがABCの強みだ。

タモンエリアから10分 一日中遠浅の海が続く安定した海域

グアムの主要ホテルから車でわずか10分という便利なロケーションのABC。アガニア湾の中でも、潮の満ち引きの影響がなく安定した海域にあり、グアムでも数少ない500mにも渡るプライベートビーチを完備。1~1.5mの遠浅の海が150mの沖合まで続く、広大な遊泳エリアが広がっている。

また、無料の送迎バスが8~17時まで1時間おきに主要ホテルとABC間を運行。グアム滞在中の限られた時間の中で、修学旅行やインセンティブといった大型団体でも、日程を組みやすい。

豊富なマリナクティビティ 全パッケージ “最強ビーチリゾート付”に

ABCのアトラクションは、その種類も豊富。ジェットスキー、バナナボート、パラセーリングなどのエキサイティングなアクティビティに加え、2013年度はビーチステイ、ビーチアクティビティ、食べ放題ランチ、マイクロネシア・カルチャー・プログラム、ガイド付きシュノーケリングツアーなど、\$80相当のビーチリゾート体験が全パッケージに含まれ、お得度



もアップ。また、人気のイルカウォッチングでも、外洋で野生のイルカを観察、ツアー後は、オーシャン・シュノーケリングや底釣りのほか、このビーチリゾート体験が含まれる盛り沢山の内容が自慢。グアムでどこよりもお得なイルカウォッチングとして人気が高い。

修学旅行や大型団体への提案には、これらのアクティビティを1日たっぷり楽しめる「スーパーパック」の利用がおすすめだ。

グアムの歴史を学ぶ 「マゼランの秘宝」プログラム 修学旅行誘致の素材にも最適



今から約500年前、世界一周航海の途にあったマゼランがグアム島を発見し、ABCのあるアガニア湾に上陸した可能性があることにちなんで「マゼランの秘宝」プログラム。20名以上の修学旅行やグループ、\$100以上のパッケージに参加した旅行者に、アメリカ合衆国の歴代大統領の顔が刻まれた、希少な新1ドルコインをプレゼントしている。この1ドルコインは流通が少なく、入手困難なプレミアもの。グアムの歴史のみならず、マゼランの世界航海の歴史を知るきっかけとして、修学旅行の学習素材、またグループのオーガナイザーにも大きなセールスポイントになると好評だ。

企業のCSR、 修学旅行の学習素材にも ボランティアリズム

パッケージに追加して参加できる「ボランティアリズム」プログラムは、自然環境保護のための植樹やビーチクリーニング、絶滅危機動物の保護・観察、サンゴ

の生態観測などの海洋保護活動など、多岐に渡るボランティア体験ができるのが特徴。

参加者には、もれなく「ボランティアリズムTシャツ」と「海外ボランティア証明書」が付く(所要時間は2~3時間で、参加料金は1人30ドル)。「ボランティアリズム」参加費の一部は、環境保護団体に寄付している。



グアムには豊かな自然が広がる一方、大規模な開発による環境破壊も進み、大切な自然が失われつつある。このような現状を理解し、ABCでは環境破壊への問題提起ができる場として、このプログラムを立ち上げた。

このような社会貢献活動は、修学旅行の学習素材として活用できるほか、企業団体にとっても、CSR(企業の社会的責任)の重要性が求められる中、インセンティブやチームビルディングの素材にもなる。

グアムの自然と文化を学ぶ 2つのプログラム

ABCでは、グアムの文化と自然について学習できる「マイクロネシア・カルチャー・プログラム」を展開している。ココナッツの葉編みやココナッツ・キャンディー作りなど、グアムの古代チャモロの文化を体験学習するほか、「ガイド付きシュノーケリングエコー



ツアー」は、グアムのありのままの自然、海の世界が体験できる内容だ。ビーチリゾートでシュノーケリングにガイドが付くのはABCだけ。

ここでレクチャーをするのは、「エコ先生」ことABCのスタッフ。グアムの歴史、自然、文化に精通しており、遊びながら楽しくグアムの自然や歴史について学習することができ、修学旅行にも最適だ。

広大な敷地を活かした団体向け チームビルディング・プログラム

ABCでは、修学旅行やインセンティブのニーズに応えた、ビーチの貸し切りや、ビーチパーティのアレンジ、団体の早割など、各種プログラムの相談に応じ



アルパンビーチクラブ 総支配人

青木 一美

Tel: (671) 649-5200 Fax: (671) 646-7929

E-mail: kazu@abcguam.com

*詳細に関するご質問・ご相談は上記連絡先までお気軽にお問い合わせ下さい。



ている。貸し切りのプライベートビーチパーティでは、1000名規模のグループにも対応。また通常のアトラクションに加え、カヤックレースや綱引きなどのチームビルディングプログラムをはじめ、スイカ割りや宝探しなどのゲーム、ボートのチャーター、夜のバーベキューディナーなど、オリジナルプランもある。

またイルカウォッチングも団体利用が可能。最大78名収容のクルーザーに加え、44名乗りと33名乗りのクルーザーも稼働しており、1日最大700名まで対応可能。この規模はグアムでもABCだけだ。

団体旅行をしっかりサポート 全インストラクターが有資格者

ABCが団体旅行に人気の理由は、その充実のサポート体制。アクティビティの選定では、安全性の高い機種を厳選。例えば、パラセーリングでは安全性を重視して、二人乗り座席シートタイプを導入するなど、厳しい管理態勢のもと、定期点検を頻繁に行っている。加えて全てのビーチインストラクターがライフガード&ファーストエイドの資格保有者。さらには、グアム警察のウォーターセーフティークラスを受講するなど、定期的なトレーニングによって専門知識も取得している。またビーチには常時14~20名のスタッフが監視しているので、安心して楽しめるのも大きな魅力だ。

一度でもABCを体験すれば、グアムの“楽しさ”を満喫できる。団体や学校がリピーターになりやすいもうひとつの理由だ。

団体旅行スケジュール例

たっぷり一日ABCスケジュール案

- 8:00 宿泊ホテル出発
- 8:15 ABC到着、チェックイン
- 8:25 ブリーフィング(オリエンテーション)、ロッカールームに荷物を預ける
- 8:30 希望したアクティビティを体験(ジェットスキー、パラセーリング、バナナボート、イルカウォッチングなど)
- 11:15~15:30 ランチタイム
※好きな時間に利用可能
- 13:30 各自選んだアクティビティを体験(ジェットスキー、パラセーリング、バナナボート、イルカウォッチングなど)
- 15:00 各種ビーチリゾートアクティビティ
- 16:00 ゲーム大会(綱引き、カヤックレース、ビーチバレーなど)
- 18:00 ABC出発
- 18:15 ホテル到着



好評につき本年度も継続!!		\$100以上のパッケージにご参加の方に 1ドルコインプレゼント!!		大人	子供(6~13才)	子供(2~5才)	幼児(0~1才)	ジェットスキー	パラセーリング	バナナボート	イルカウォッチング	イルカツアー	ビーチリゾート体験ランチ
アルパニア	1	ビーチリゾート		\$50	\$30	\$20	無料						
	2	バナナボート(14才以上) or ボート乗船		\$55									
	3	ジェットスキー(6才以上、6~13才はスタッフと同乗、持ち乗りは14才以上)		\$55	\$40								
	4	パラセーリング(6才以上)		\$60	\$50								
プレミアム	5	イルカ+バナナ+オーシャンシュノーケル		\$70	\$50	\$30	無料						
	6	ジェット+バナナ		\$80	\$40	\$20							
	7	パラセーリング+バナナ		\$85	\$50	\$20							
	8	ジェット+パラ		\$105 \$95	\$50	\$20							
	9	ジェット+パラ+バナナ		\$120 \$110	\$50	\$20							
	10	イルカ+ジェット+バナナ+オーシャンシュノーケル		\$115	\$50	\$30	無料						
	11	イルカ+パラ+バナナ+オーシャンシュノーケル		\$120	\$50	\$30	無料						
	12	イルカ+ジェット+パラ+バナナ+オーシャンシュノーケル		\$160 \$150	\$50	\$30							

ABC参加者だけのオプション
\$75(大人) \$65(8~11才)で
シーウォーカー、
\$55(10才以上)で
体験ダイビングを
プラスできます!

※お子様が購入されるパッケージは保護者の方と同一のパッケージに限り、ジェットスキーにお子様(6~13才)のご参加を希望される場合、天候が良好な日に限り弊社スタッフとご参加いただけます。パラセーリングのお子様(6~13才)のご参加を希望される場合、お子様の身長が1m以上であり、保護者同伴のうえボートキャプテンの判断のもと、天候が良好な日に限り参加いただけます。※妊娠中の方は、シーウォーカーは数に限りがあります。

全コースに、最強ビーチリゾート付! 全コースに\$80相当のビーチステイ、アクティビティ、食べ放題ランチ、マイクロネシア・カルチャー・プログラム、ガイド付きシュノーケリングツアーが体験できる最強ビーチリゾート付!

おかげさまで26周年! 大感謝祭! 主要コース割引!



アルバンビーチクラブ

グアムのアクティビティ といえば... ABC!!

500m続く白砂のビーチが待っています!

視界180度! 窮屈な全くなし! 楽しむも自由!

オフリーABC
パラセーリング

コーストガード認定のボート。コーストガード一番の安全を採用。グアムで一番の安全採用。三人乗りシート採用。快適シートで360度の視界を満喫。※6才以上



キッズバナナ登場! \$20
(6~13才)
※天候によっては催行されない場合がございます。

安全性に優れた12人乗り!!

オフリーABC
バナナボート

ABC専用デザインされたツインチューブ。安全性に優れた12人乗りで海面滑走。※14才以上

驚きのピックバリュー!!
オフリーABC
イルカウォッチング

底約りにオーシャンシュノーケリング。ビーチランチ、なんとバナナボートを無料でセット。※年齢制限なし。※バナナボートは14才以上

オフリーABC
座っても立っても乗れるオリジナル仕様!!

ジェットスキー

一人一台保証。一人たっぷり30分まで乗り放題。島内最多の台数を保有。安定感に優れた機種を採用。※6才以上

あなたも海外でボランティアに参加しませんか?

ボランティアリズム実施中!

ボランティアリズムTシャツ & 海外ボランティア証明書プレゼント!

ボランティアリズム \$30
お一人様 6才以上 ※5才以下無料

※所定のパッケージに、参加の方のみの追加パッケージとなります。 ※参加費の一部は環境保護団体に寄付いたします。 ※ボランティア活動内容は時期により異なります。

エコ先生

大好評!!

お持ちしております。

アルバンビーチクラブ(ABC)のスタッフはグアムの歴史、自然、文化に精通しています。エコ先生と一緒に遊びながら、楽しく自然や歴史について学びましょう!

オフリーABC

マゼランの秘宝

個人のお客様は \$100以上のパッケージにご参加の方に

超貴重!!

修学旅行・グループ(20名以上)でご参加の方には、全員にプレゼント!!

希少な\$1コイン! プレゼント!!

大小グループ 20名から700名まで、1日たっぷりお世話します。

4月から\$80相当のビーチリゾートが、全ツアーにセット!!

ウォーターバイク

ペダルボート

ガイド付きシュノーケリングが無料で付くのはABCだけ!!

カヤック

ガイド付きシュノーケリング

葉編み

ココナッツデモ

ココナッツキャンディ

食べ放題ランチ

ビーチシューズ

ビーチチェア

ストーンアート

インスタントタトゥ

ビーチバレーボール

ビーチパラソル

ロッカー

コスチュームプレゼンテーション

すべて (\$80相当) 無料!

お問い合わせ・申し込みは各旅行会社 または 電話 649-5200
もしくは eメール kazu@abcgum.comまで
www.abcgum.com 土曜定休

ツアーの企画やご提案にお役立て下さい!!

アルバンビーチクラブ公式Twitter (@abc_guam)、Facebook (www.facebook.com/abcgumofficial)、YouTube開設! YouTubeではABCの動画をオンエア中!



今年4月から日本市場向けランドオペレーション開始

クロッペンバーグ・エンタープライズ Kloppenburg Enterprise, Inc

グアムで長年にわたってタートルツアーとしてオプションツアーと送迎サービスを手がけてきたクロッペンバーグ・エンタープライズ。昨年1月から新たにランドオペレーターとしての業務を開始した。今年4月から日本市場へもそのビジネスを拡大。グアムへの日本人旅行者が増加するなか、日本の旅行会社とタッグを組んで日本人のグアム旅行をサポートしていく。これまでのオプションツアーに加えてランドオペレーションビジネスを立ち上げた背景や今後のビジネス展開について、同社社長のブルース・クロッペンバーグ氏に話を聞いた。

日本の旅行会社に新たな選択肢を提供

クロッペンバーグ・エンタープライズは昨年1月、グアムへのロシア人旅行者に対するビザ免除措置を受けて、まずロシア市場向けにランドオペレーション事業を始めた。「新しい事業を立ち上げてから1年が経つが、これまでのところロシア人のみならずフィリピン人グループを扱うことができ順調にビジネスを展開している。これからは世界のあらゆる国々から受注できる総合的オペレーターを目指す」とクロッペンバーグ氏。今年4月からは、グアムにとって最大のマーケットである日本へもビジネスを拡大する。「日本はグアムにとって非常に大切な市場。大きなチャンスがあると思う」と話し、今後の展開に大きな期待を寄せている。

同社が日本市場向けにランドオペレ

ーションを始める背景には、「グアムでは日系ホールセラーの支店または子会社がランド手配をするケースがほとんどでありグアム来島者総数を底上げするために、独立系のランドオペレーターを求める要望が増えたことがある。」とクロッペンバーグ氏は新事業立ち上げの経緯を話す。

今年4月からの事業開始に向けて、FIT市場ではすでに日本の旅行会社数社と契約を締結。このほかにも、数社と交渉を続けているという。

また、ロシア、フィリピンや日本に加えて、グアムへの渡航者が急増している中国、香港へもランドオペレーションビジネスを拡大していく方針だ。

グアムで45年の実績、新事業でも信頼性に自信

ランドオペレーターとして新規参入する同社だが、すでにグアムではタートル

ツアーとして45年の実績がある。オプションツアーとして、タロフォフォ川を遊覧船で進む「アドベンチャー・リバークルーズ」、野生のイルカを観察する「イルカウォッチング・アドベンチャー」、洞窟探検や川歩きなどが楽しめる「エコアドベンチャー・ジャングルハイキング」、グアムの観光スポットを巡る「定期市内観光」などのサービスを提供。そのユニークなプログラムは日本人観光客のあいでも人気が高い。

クロッペンバーグ氏は「オプションツアーで長年積み上げてきた実績に対する信頼性は高いと思う。日本の旅行業界からも高い評価を頂いており、ランドオペレーションを新しく始めるにあたって、それは大きなアドバンテージだろう」と自信を示す。

同社は現在オプションツアーに加えて送迎サービスなども提供しており、バンタイプから大型まで80台のバスを所有。ランドオペレーションを展開するうえでも、そのバスを利用してサービスを提供していく。また、日本語ガイドは現在のところ7名。今後、日本市場の拡大に合わせて、増員していく考えだ(クロッペンバーグ氏)。

グアム最大の独立系ランドオペレーターを目指す

日本はグアムにとって成熟した市場で、ホテルや航空座席の供給量には限りはあるものの、「日本市場のポテンシャルはまだ高い」とクロッペンバーグ氏。今後のビジョンについては、「グアムで最大の独立系ランドオペレーターを目指す



クロッペンバーグ・エンタープライズ 社長
ブルース・クロッペンバーグ氏

す」と意欲的だ。また、初年度の目標としては「月200から300名、年間最大4,000名ほどを扱いたい」と明かす。

そのために、現在同社が提供しているツアープログラムに加えて、今後も新しいアトラクションや観光スポットを積極的に開拓していく考えだ。

長年にわたってグアムでビジネスを展開してきた同社は、地元企業との結びつきも深い。クロッペンバーグ氏は「さまざまな提携によって、より魅力的なレートを提供できると思う」と話し、地元密着ビジネスの利点をアピールした。

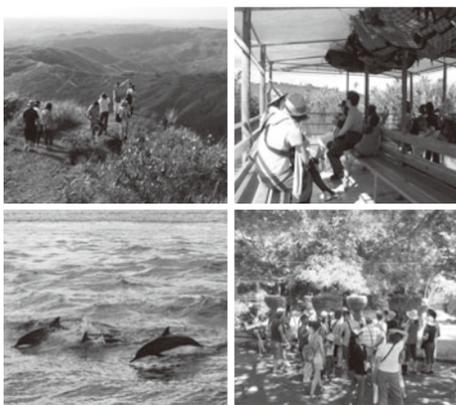
日本市場向けランドオペレーションビジネスを拡大していくため、同社では今後も数多くの旅行会社と会う予定にしている。「大切なことはベストを尽くすこと。我々が提供するサービスを喜んで頂けるように最善を尽くしていきたい」と話し、日本からの需要取り込みを積極的に進めていく考えを示した。

お問い合わせ

クロッペンバーグ・エンタープライズ/タートルツアー

TEL: 1-671-649-1941 FAX: 1-671-649-3253

E-mail: keisales@keiguam.com ウェブサイト www.adventureguam.com



現地スタッフに日本語をレクチャー

JGTAが主催、サービスレベル向上に寄与



グアム現地の旅行会社で形成されるJGTA (Japan Guam Travel Association)のヒューマンリソースコミティーは、昨年11月にJGTA会員、賛助会員、ホテル、ブランドショップ、バス会社、ツアーオペレーター等を対象とした日本語セミナーを開催した。同セミナーはGVB(グアム政府観光局)協賛のもと、グアム大学の日本語教師を講師に迎えて行われているもので、昨年で6回目の開催。日本人の特性、マナーの講義を9~15時の1日約6時間かけて実施、今年は空港公団やTSA(運輸保安局)からの参加もあり大盛況となった。

2007年にスタート、2つのレベルを設定 昨年は170名が参加

2007年にスタートした日本語セミナー。ブランドショップ、レストラン、観光スポットに勤務する日本人旅行者との関わりがある人たちが対象。コースは2コースに分かれ、初日は初心者向けベーシックコースの「Basic Customer Service Skills in Japanese」、2日目はレベルを上げたアドバンスコースの「Building Customer Service Skills in Japanese」を実施した。

第6回目となる今回の参加者は、初日の講習で96名、二日目の講習が75名。日本人旅行者と接する機会が多いホテルやレストランのウェイターやウェイレス、ブランドショップに勤めるセールススタッフに加え、今回はTSAなどの空港関係者の参加が多かったのが特徴。

募集は、GVBとGHRA(ホテル&レス

トラン協会)の会員を中心に、WEBを通じて告知。参加費は無料で、講習後に修了書を授与。

このセミナーを主催するJGTAヒューマンリソースコミティーの片桐悠爾氏(てるみくらぶ・グアム副社長)によると、「日本語を学びたいが、学ぶ機会がないという人に、このような機会を設けることで、グアムの観光に携わる人への貢献、サポートができればと考えたのが出発点。スタート当初は、6回も続くと考えていなかったが、毎年参加人数が増え、こうして6年も続けられたのは、現地のコミュニティやビジネス関係者からの協力と積極的参加があったからこそ」と語る。

現在グアムでは、ホテルなどの企業が独自に講師と契約して、スタッフ向けに

有料の日本語レッスンを行っている一方、ショップの店員やオプションツアーのスタッフがこうしたレッスンを受ける機会はまだまだ少ないのが実情だ。

実践的な内容、派遣側/受講者も満足

講習は一方的な講義ではなく、約6人のラウンドテーブルで、実践的な言葉をリピートして、実際に声に出して学習させるスタイル。1日や2日の講習を受けただけで急に日本語ができるものではないが、基本的な表現や日本人旅行者に良い印象を与えるための表現が学習できるため、スタッフを派遣する各企業側も「大変有効な講習」と認識している。片桐氏は「実際に講習にスタッフを派遣する

各企業の人事担当者からは『是非部下を行かせたい』という声は毎年上がる」という。

また、実際に講習に参加した人からも「これまでの『いらっしゃいませ。ありがとうございます』ではなく、講習で学んだ『かしこまりました。少々お待ち下さい』といった、より丁寧な表現を実際に使った際、お客さんから良い反応を得たことで、この講習の効果を実感している様子だ」(片桐氏)という。

片桐氏は「年齢層は広いが、みんなが一生懸命勉強している。この活動を通じて、現地スタッフの日本人旅行者とのスムーズなコミュニケーションやサービスレベルの向上につながれば良いと考えている」と述べ、今後も日本語セミナーを継続する考えを示した。



JGTAヒューマンリソースコミティー
片桐悠爾氏
(てるみくらぶ・グアム副社長)



ユナイテッド航空

UNITED

日本9都市からグアムへ、最大のネットワーク 団体需要獲得にも注力



日本9都市(札幌、仙台、新潟、東京/成田、名古屋、大阪、岡山、広島、福岡)からグアムへ直行便を運航するユナイテッド航空。その幅広いネットワークは、日本⇄グアム間で最大のシェアを誇る。また、グアム線の全フライトにビジネスクラスを設定するなど、質の高いサービスを提供。さらに主力の成田⇄グアム線には大型機材(B777-200型機:348席)を投入し、大型団体にも対応する。充実のネットワークと高品質なサービス、そして豊富な座席供給で、幅広いニーズに応えるユナイテッド航空。今年度の営業戦略について、同社代理店営業部の佐久光俊統括部長に話を伺った。

ユナイテッド航空 代理店営業部 佐久光俊 統括部長



成田⇄グアム線で運航しているB777-200型機

柔軟なフライト運航可能な「グアムハブ」 成田⇄グアム線を1日4便に増強

北海道から九州まで、日本全国をカバーするユナイテッド航空のネットワーク。同社は旧コンチネンタル航空の時代から長年にわたり、グアムへの観光需要を支えてきた。今年には名古屋(中部)⇄グアム線が就航30周年、新潟⇄グアム線と岡山⇄グアム線が就航15周年を迎える。佐久氏は「日本の各地域でグアムは身近な海外ビーチリゾートとして親しまれて

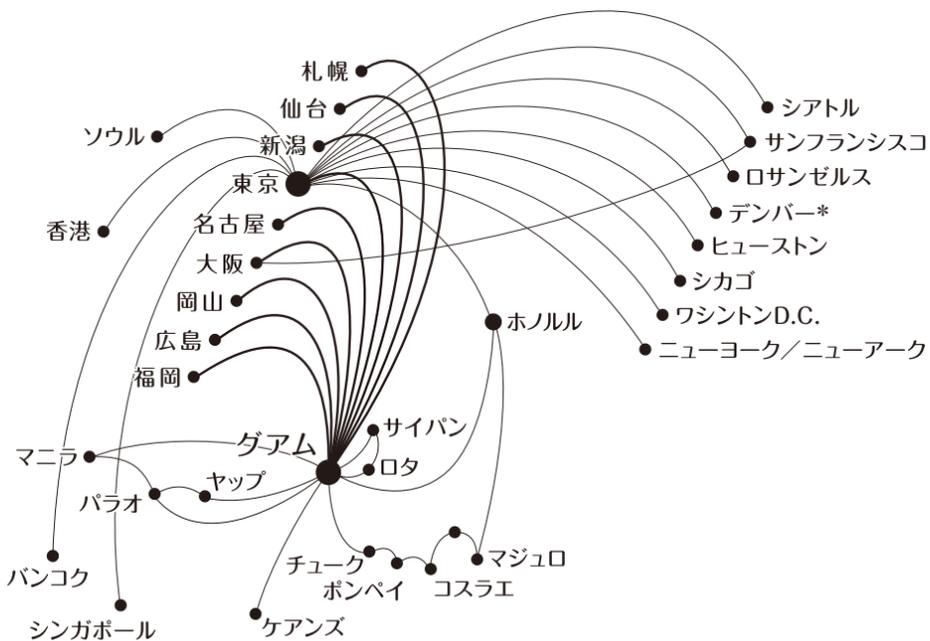
おり、さらに販売を強化していく」と意気込みを見せる。

グアムは、同社にとってハブ空港のひとつ。そのため柔軟なスケジュール設定が可能だ。例えば、通常週2便で運航する札幌(新千歳)⇄グアム線は、農閑期で旅行需要が高まる冬場にはデイリーで運航する。

また成田⇄グアム線は、年間を通じて1日3便を運航しているが、需要動向に応じて1日4便に増強する。増便となるのが成田夕方発のフライト。時期は2~3月と、夏場の7月14日から9月29日までのいずれも需要の高い期間だ。佐久氏は「348席のB777型機で運航する成田午前発便と夜発便、さらに155席のB737型機で運航する成田夕方発便と夜発便を合わせると、1日あたり1000席強の座席供給を提供できる」とアピールする。



日本⇄グアム間ではエコノミークラスでもビールとワイン、日本酒を無料で楽しめる(イメージ)



*成田⇄デンバー路線:2013年5月13日(成田発)就航予定(政府認可条件)

お手頃な追加料金設定で需要増狙う ビジネスクラスで「ワンランク上の旅」

佐久氏は今年度の営業強化項目に、ビジネスクラスの利用促進を挙げる。「ハワイやアメリカ本土、ヨーロッパと比べ、グアムなら、数万円程度のお手頃な追加料金でビジネスクラスの質の高いサービスを受けることができる」

同社では、パッケージツアーの追加料金設定で、ウェディングやハネムーン、熟年層の利用を狙う。またビジネスクラス利用の旅行商品への造成も積極的にサポート、「ワンランク上のグアム旅行」を提案していく考えだ。

ワンランク上のサービスで、快適な空の旅を提供するユナイテッド航空のグアム路線で提供されるビジネスクラス「ユナイテッド・ビジネス」。空港では、専用カウンターでのチェックインや優先搭乗など、「プレミアアクセス」を提供。グアム国際空港では、セキュリティチェックの優先レーンも用意する。

グアム路線の「ユナイテッド・ビジネス」座席(B777-200型機)



また出発前は、空港ラウンジ「ユナイテッドクラブ」の利用ができるほか、機内では快適なシートで、離陸前のウェルカムドリンクサービス、



空港ラウンジ「ユナイテッドクラブ」

そしてコース料理の機内食など、至れり尽くせりのサービスを提供。アルコール飲料はもちろんすべて無料だ。さらに到着後は、優先タグで預け入れ手荷物をいち早く受け取ることができる。



「ユナイテッド・ビジネス」機内食(イメージ)

「グアム+α」、以遠需要の促進も

グアムをハブとするユナイテッド航空は、グアムを拠点にパラオやケアンズ、その他マイクロネシア各地へフライトが飛ぶ。佐久氏は「グアム滞在にプラスして、グアム以遠の需要強化にも努めたい。特に地方からは、パラオやケアンズへの直行便が飛んでいないため、力を入

れていきたい」と語る。特にグアムで人気のウェディングの場合、「挙式後、列席者はグアムにそのまま滞在し、カップルはハネムーンにグアム以遠へ、といったアレンジができるのは当社だけ。実際に旅行商品化もしている」のが大きな強みだ。

大型団体にも対応

豊富な座席供給で座席確保に配慮

佐久氏は団体需要獲得に対する取り組み強化にも強い意欲を見せる。同氏は「成田発では、一昨年の秋より348席のB777-200型機を投入して、豊富な座席供給を提供している。グアムは団体用の座席が取りにくい、というイメージを払拭すべく、団体需要の取り込みに努めている」と語る。

る。団体のサイズも「10~20名程度の小グループから、多いものでは1000人単位まで数多くご利用頂いている」とのこと。同社では、運賃や座席確保における取り組みを強化。佐久氏は「早めの問い合わせに対して、柔軟に座席をご用意できるよう受け入れ態勢を整えている」と説明する。

グアム方面の団体需要は堅調に推移す

全国から「現地集合/解散」できるのが強み

また団体旅行における同社利用のメリットとして、佐久氏が強調するのは、グアムで「現地集合/解散ができる」点。日本9都市からグアムへ直行便を運航する同社ならではの強みだ。佐久氏は「全国9都市からグアムへフライトが飛ぶので、各都市からグアムへ飛び、現地で集合、または解散ができる。全国規模のインセンティブや社員旅行などで、特にご

好評頂いている」と語る。団体需要の取り込みに力を入れる同社。佐久氏は「当社が積極的に団体営業を強化していることで、旅行会社のマインドも変化している」と指摘。さらに「一度利用して頂けると、何度でもリピートして頂ける。団体営業に力を入れることで、より一層の浸透を図っていきたい」と意欲を見せる。

ツアーでも100%のマイル加算

マイレージプラス

MileagePlus UNITED

ユナイテッド航空のマイレージプログラム「マイレージプラス」は、その使いやすさが最大の魅力。同社だけでなく、ANAをはじめとするスターアライアンス加盟27社のフライトでも、マイルの加算や特典航空券が利用できる。わずか

6000マイルでANA国内線片道(一部区間除く)の特典航空券との交換が可能。日本⇄グアム間を2往復するだけで、特典航空券を獲得できる。

また割引航空券やパッケージツアーでも100%のマイルが貯まる。さらに18ヶ月

以内に、フライト利用だけでなく、提携クレジットカード利用など、何らかのマイルの加算/利用があれば、マイルの有効期限がそのたびに延長されるので、実質無期限で安心してマイルを貯めることができる。

© 2013 United Air Lines, Inc. All rights reserved.

南の島のユナイテッド。

グアムへ、パラオへ、ハワイへ。そして、
地球規模のエアラインが
世界のリゾートへお連れします。

アイランドリゾートへはユナイテッドで。最も近い楽園グアムへ日本9都市
(札幌・仙台・新潟・東京・名古屋・大阪・岡山・広島・福岡)から就航。
グアムからはサイパン、パラオ、ケアンズ、ミクロネシアの島々へ。
東京からホノルルへ。最寄りの空港からリゾートへお気軽にお出かけください。
そして、6大陸370以上の都市を結ぶ地球規模のネットワークで、
世界各地のリゾートへあなたをお連れします。
私たちは、レジャーの翼を広げます。あなたは、ゆっくり羽を伸ばしてください。

UNITED



A STAR ALLIANCE MEMBER

